



MaiNet ご利用ガイド
＜電子証明書取得の手引き／管理者編＞
Windows XP 版



初版 2011/12/28



日本マスタートラスト信託銀行株式会社
The Master Trust Bank of Japan, Ltd.

目次

1.	はじめに	1
1.1.	用語説明	1
1.2.	動作環境	3
1.3.	証明書の取得手続き概要	4
2.	証明書の取得	5
2.1.	証明書発行通知メールの受信	5
2.1.1.	電子メールによる証明書番号及び証明書取得用パスワードの受け取り	5
2.1.2.	証明書取得サイトへの接続	5
2.2.	証明書インポートツールを用いた証明書の取得手続き	6
2.2.1.	証明書インポートツールの取得	6
2.2.2.	証明書インポートツールによるインポート	8
2.2.3.	証明書の確認	10
2.3.	証明書ダウンロードによる証明書の取得手続き	12
2.3.1.	証明書ダウンロードページに接続	14
2.3.2.	証明書ダウンロードによる取得	14
2.3.3.	証明書の確認	20
3.	証明書のエクスポート手順	22
3.1.	証明書のエクスポート手続き	22
4.	証明書のインポート手順	27
5.	証明書の削除手順	31
5.1.	証明書の削除手続き	31
6.	トラブルシューティング	34
6.1.	証明書インポートツールを用いた証明書の取得手続きで発生するエラー	34
6.1.1.	『データの問合せに失敗しました。』	34
6.1.2.	『証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』	38
6.1.3.	『証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』	38
6.1.4.	『証明書をインポートできませんでした。』	39
6.2.	証明書ダウンロードによる証明書の取得手続きで発生するエラー	42
6.2.1.	『証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』	42
6.2.2.	『認証に失敗しました』	42

1. はじめに

本書では、日本マスタートラスト信託銀行（MTBJ）がご提供するインターネットベースの情報ご提供サービス「MaiNet サービス」をご利用いただくための、情報セキュリティツール「電子証明書」（以下「証明書」といいます）を、Windows XP（Internet Explorer6）で取得する手順をご説明します。Windows Vista、Windows 7 をご利用されている場合は、専用のマニュアルをご参照ください。

※ご利用の環境により、手続きが本マニュアルと若干異なる場合がございますが、ご了承ください。

1.1. 用語説明

本書で使用する用語は以下のとおりです。

グループID:

MaiNet サービスをご利用いただくための、MaiNet サービス利用お申込み単位毎に付与されるIDです。グループIDは、三菱UFJ信託銀行もしくはMTBJの営業担当者より別途お知らせします。

証明書番号:

証明書の取得に必要な文字列です。証明書番号は、MTBJより電子メールにてお知らせします。

証明書取得用パスワード:

証明書の取得に必要な文字列です。証明書取得用パスワードは、MTBJより電子メールにてお知らせします。

証明書インポートツール

グループID、証明書番号、証明書取得用パスワードを入力することにより、証明書を自動的に取得することができるツールです。

ダウンロード

証明書取得サイトから証明書を取得すること。

インポート

ダウンロードした証明書を端末にインストール（導入）すること。

エクスポート

証明書をダウンロードした端末とは別の端末で証明書を利用する場合や、バックアップの目的等で、端末から証明書を取り出すこと。

管理者

管理用 I D の権限をもち、証明書の管理（専用サイトからのダウンロード、利用者への配付、更新等）を行っていただくご担当者です。

利用者

管理者以外の MaiNet ご利用担当者です。利用者は、管理者から証明書の配付を受けることで MaiNet をご利用いただくことができます。

1.2. 動作環境

証明書の取得は必ず以下の環境で実施してください。記載環境以外で実施された場合、証明書を正しくインポートできない可能性があります。

[環境]

▼オペレーティングシステム

日本語 Microsoft® Windows® 7

日本語 Microsoft® Windows® Vista

日本語 Microsoft® Windows® XP SP3

▼ブラウザ

Internet Explorer6、7、8、9

▼ソフトウェア

証明書インポートツール(CertificateImportTool.exe)

1.3. 証明書の取得手続き概要

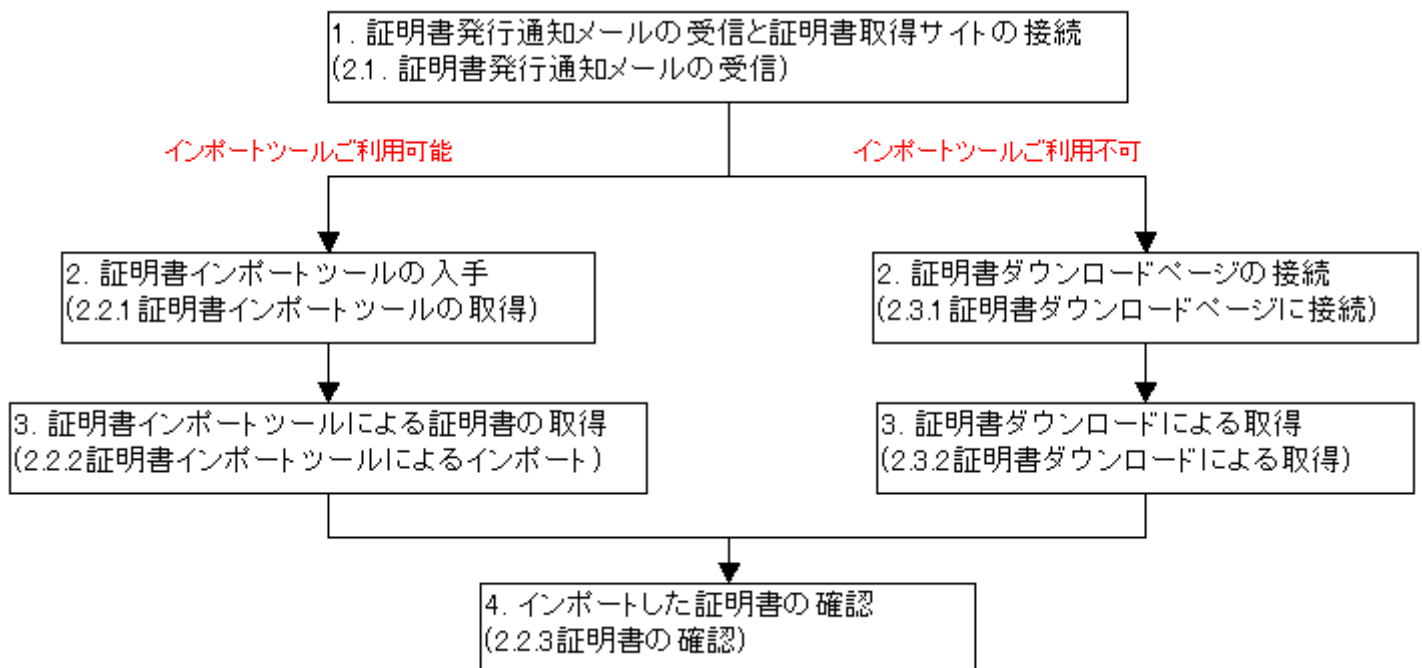
証明書の取得にあたっては、以下2通りの方法をご用意しています。

- (A) 証明書インポートツールを用いる方法 (推奨)
- (B) 証明書ダウンロードページよりダウンロードし、インポートする方法

(A)の証明書インポートツールを用いた方法では、より簡易的に証明書の取得を行うことができますので、まず(A)「証明書インポートツールを用いる方法」を実施してください。

ウイルス対策ソフト等のセキュリティ製品の設定により、証明書インポートツールがダウンロードできない、または実行できない場合、(B)「証明書ダウンロードページよりダウンロードし、インポートする方法」にて証明書の取得を行ってください。

証明書取得の流れ



2. 証明書の取得

2.1. 証明書発行通知メールの受信

2.1.1. 電子メールによる証明書番号及び証明書取得用パスワードの受け取り

電子メールにて証明書の取得に必要な情報は以下の内容にてご連絡いたします。また、MTBJからのメールには、証明書インポートツールを取得するための証明書取得サイトURLも記載されています。なお、電子証明書の更新期限到来に伴う連絡は、管理用IDに登録頂いておりますメールアドレス宛にご連絡します。

- グループID・・・(三菱UFJ信託銀行もしくはMTBJの営業担当者から郵送または電子メールにて個別にご連絡)
 - グループIDのご連絡は新規発行時のみとなります。再発行、更新時は新規発行時のグループIDをご利用ください。
- 証明書番号・・・(MTBJから電子メールにて証明書取得用パスワードとともにご連絡)
- 証明書取得用パスワード・・・(MTBJから電子メールにて証明書番号とともにご連絡)

インポートツールがご利用いただけない場合、「2.3.1 証明書ダウンロードページに接続」へお進みください。

2.1.2. 証明書取得サイトへの接続

証明書インポートツールを取得するために、証明書取得サイトに接続してください。

(このURLは証明書番号等のご案内メールにも記載されています。)

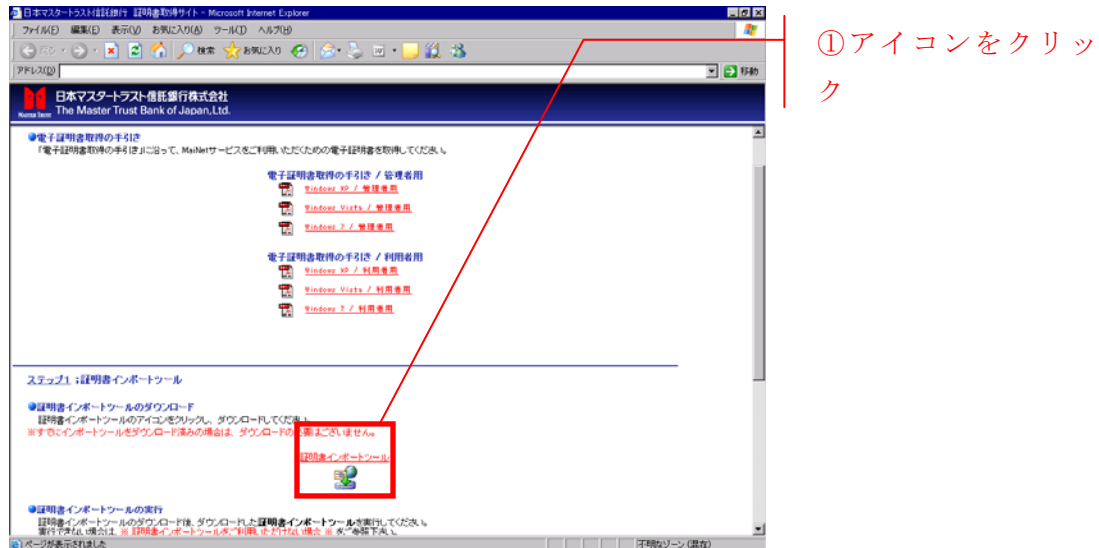
証明書取得サイト <https://www.caissueservice.mastertrust.co.jp/>

2.2. 証明書インポートツールを用いた証明書の取得手続き

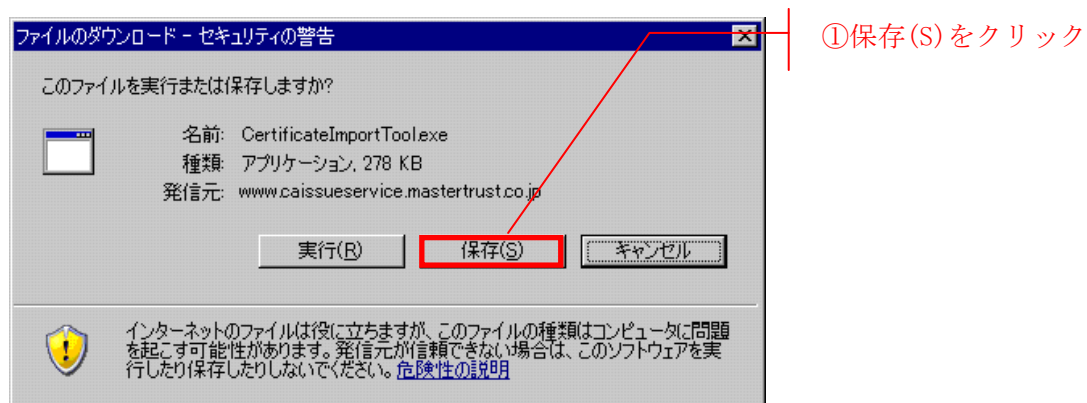
2.2.1. 証明書インポートツールの取得

(1) 証明書取得サイト <https://www.caissueservice.mastertrust.co.jp/> へ接続し、

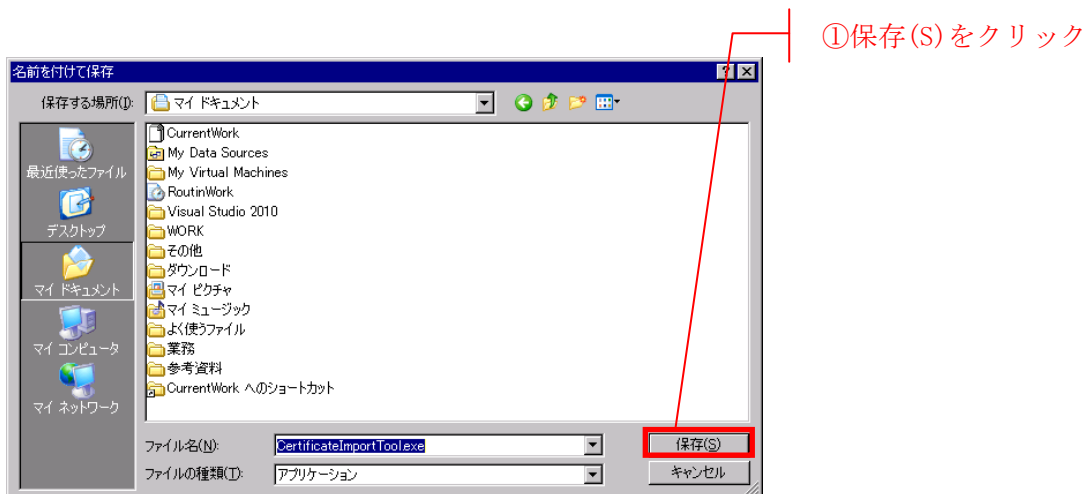
① **証明書インポートツールのアイコン** をクリックしてください。



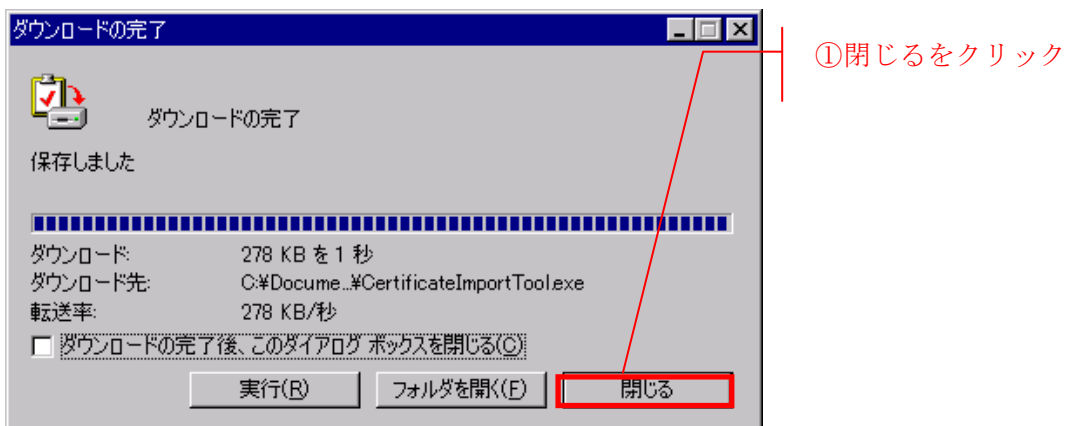
(2) ファイルのダウンロード-セキュリティ警告が開くので、① **保存(S)** をクリックしてください。



(3) 任意の保存場所を選択して、①保存(S)をクリックしてください。



(4) ダウンロードが完了したら、①閉じるをクリックしてください。



2.2.2. 証明書インポートツールによるインポート

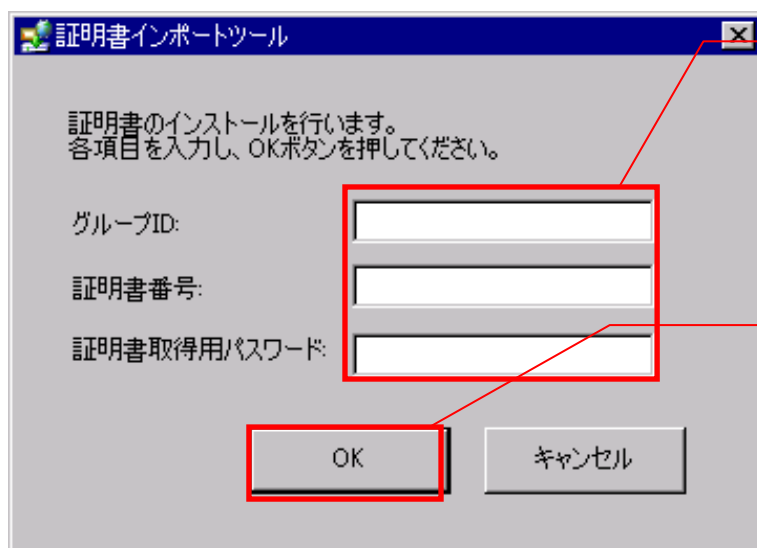
証明書インポートツールを取得後、以下のとおりツールを実行して証明書を取得してください。

- (1) 任意の場所に保存した証明書インポートツールの①アイコンをダブルクリックしてください。



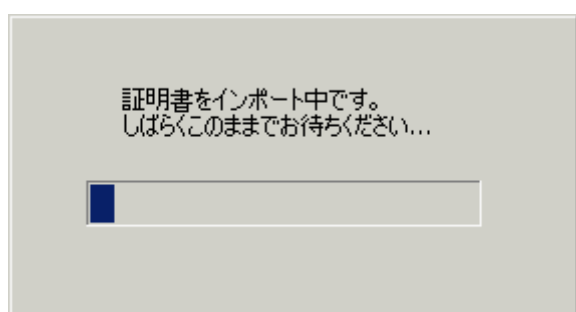
①アイコンをダブル
クリック

- (2) 以下の画面が表示されます。①グループID、②証明書番号、③証明書取得用パスワードを入力して、④OKをクリックしてください。

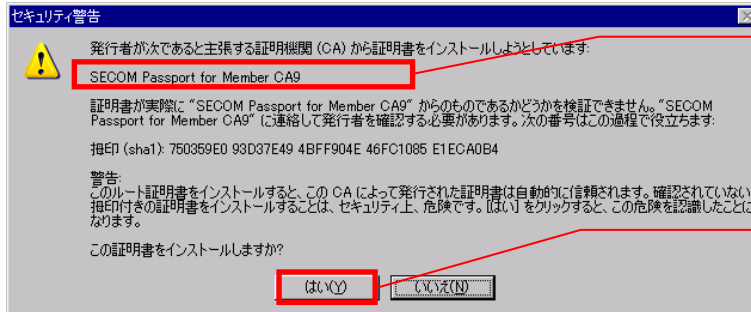


①グループ ID
②証明書番号
③証明書取得用パス
ワード
を、それぞれ入力
④OK をクリック

- (3) グループID、証明書番号、証明書取得用パスワードを正しく入力すると、証明書のインポートが開始されます。



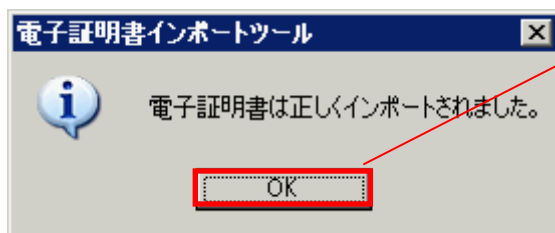
- (4) 初回の証明書の取得時は、次のセキュリティ警告が表示されることがあります。①証明書発行機関名が「SECOM Passport For Member CA9」と書かれていることを確認後、②はい(Y)をクリックしてください。



①SECOM Passport for MemberCA9 と書かれていること

②はい(Y)をクリック

- (5) インポートが正しく行われた場合、次の画面が表示されますので、①OKをクリックしてください。

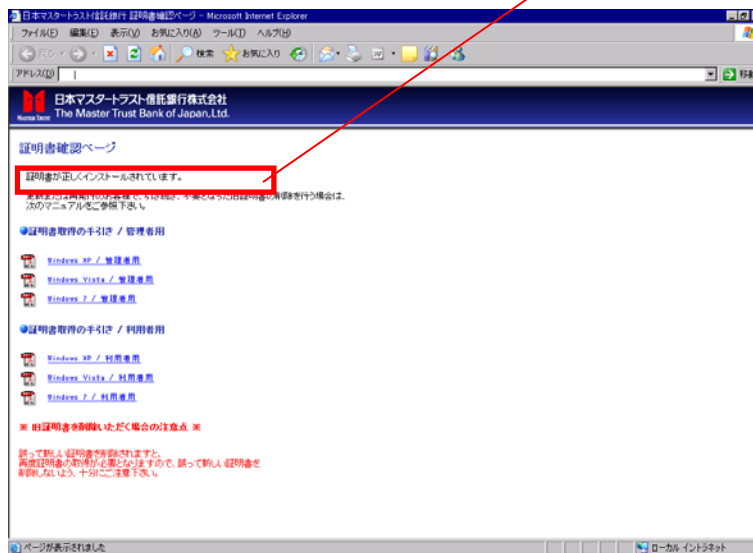


①OK をクリック

2.2.3. 証明書の確認

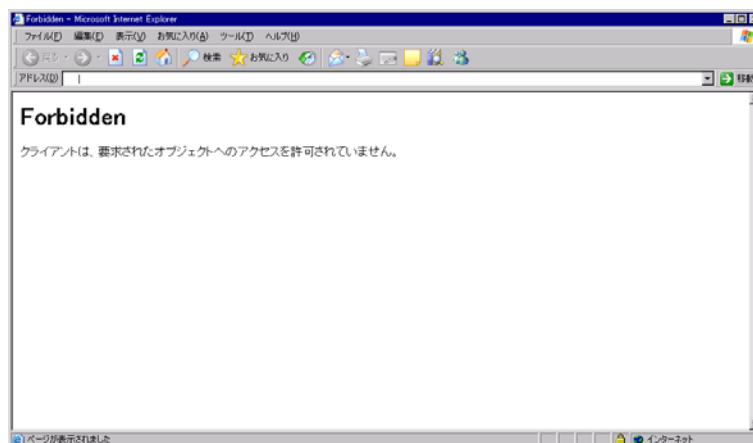
- (1) <https://www.caconfirmervice.mastertrust.co.jp/> に接続し、証明書が正しく取得できていることを確認してください。

【正しくインストールされている場合】



①正しくインストールされています と表示されることを確認

【正しくインストールされていない場合】

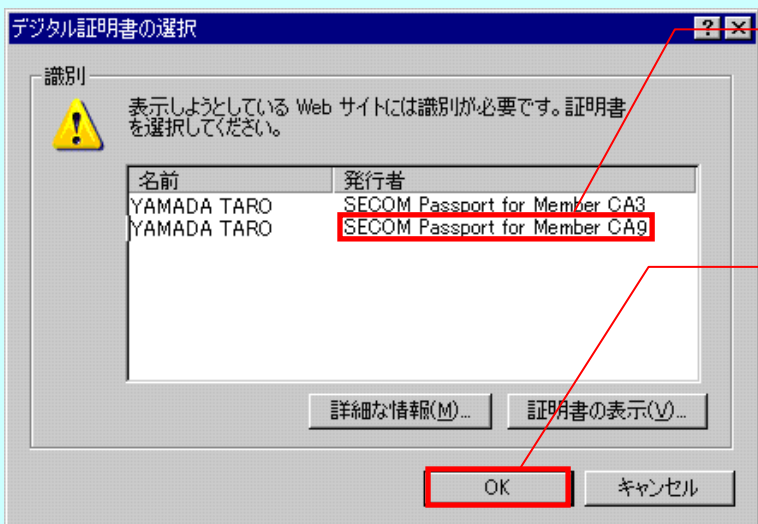


※手続きに漏れがなく、上記のような画面が表示される場合は、次の「2.3 証明書ダウンロードによる証明書の取得手続き」を実施してください。

メモ

個人の証明書を複数枚所持している場合は、MaiNet にログインする際に、次のようなダイアログが表示されることがあります。

ダイアログが表示された場合は、発行者が「SECOM Passport for Member CA9」と表示されているものをクリックしてください。



① SECOM Passport for Member CA9 をクリック

②OK をクリック

以上で、証明書のインポートは完了となります。証明書の更新、再発行等で古い証明書が不要となる場合は、「5 証明書の削除手順」に記載の内容を元に、証明書の削除を行ってください。

メモ

ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、次の「2.3. 証明書ダウンロードによる証明書の取得手続き」をご参照いただき、証明書の取得を行ってください。

2.3. 証明書ダウンロードによる証明書の取得手続き

証明書ダウンロードページより証明書を取得する場合は、証明書ダウンロードページの接続前に、予めセキュリティレベルの変更が必要な場合がございます。変更が必要な場合は、証明書の取得後、元の設定に戻すことを推奨します。次に記載の内容を元に、セキュリティレベルの確認、変更を行ってください。

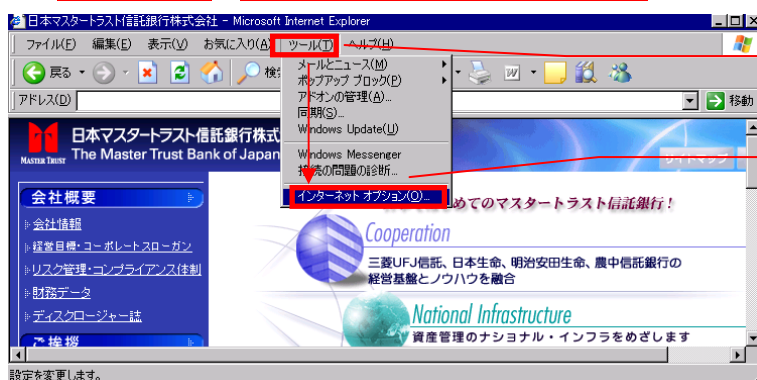
(1) Internet Explorer をダブルクリックしてください。

(デスクトップにショートカットが無い場合は、[スタート]→[すべてのプログラム(P)]→[Internet Explorer]をクリックしてください)



①アイコンをダブルクリック

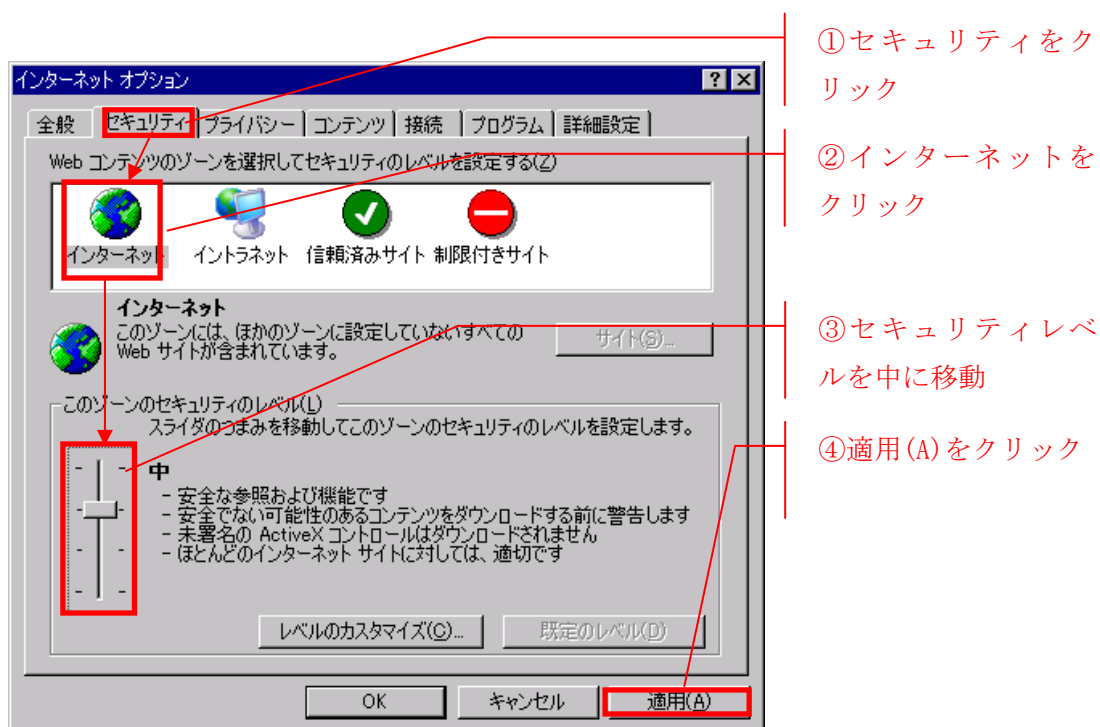
(2) ①ツール(T)→②インターネットオプション(O)を順にクリックしてください。



①ツール(T)をクリック

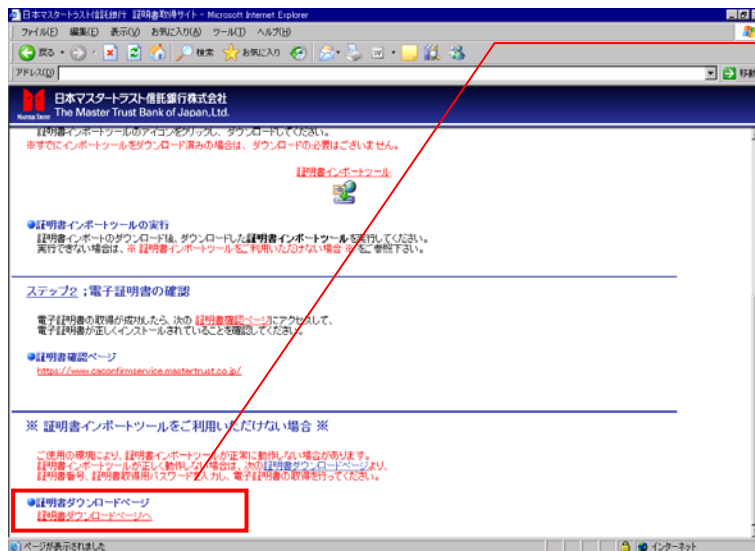
②インターネットオプション(O)をクリック

- (3) ①セキュリティ→②インターネットを順にクリックして、③セキュリティレベルを中に
して、④適用(A)をクリックしてください。



2.3.1. 証明書ダウンロードページに接続

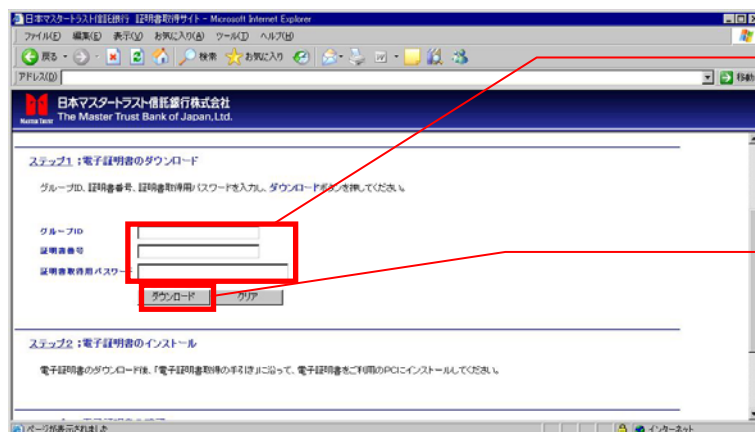
- (1) 証明書取得サイトに接続後、ページ下部の①証明書ダウンロードページをクリックしてください。



① 証明書ダウンロードページへをクリック

2.3.2. 証明書ダウンロードによる取得

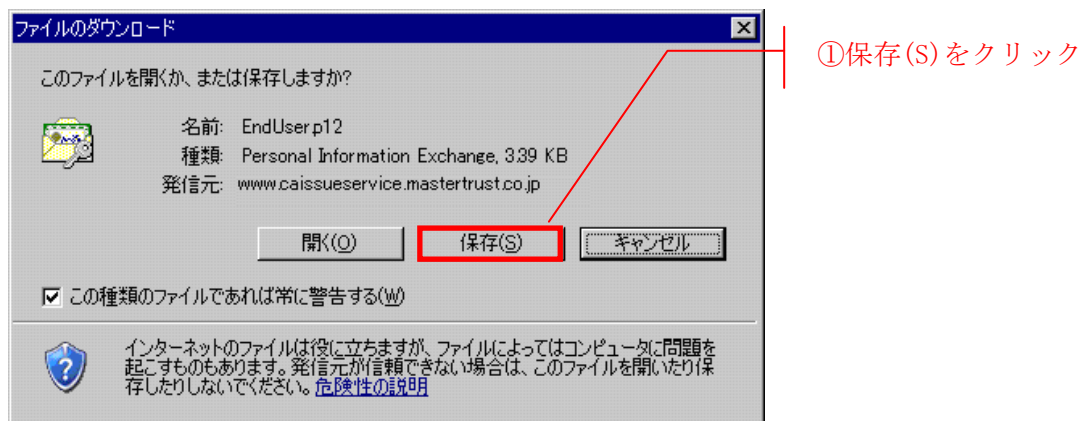
- (1) 証明書ダウンロードページが表示されるので、①グループID、②証明書番号、③証明書取得用パスワードを入力し、④ダウンロードをクリックしてください。



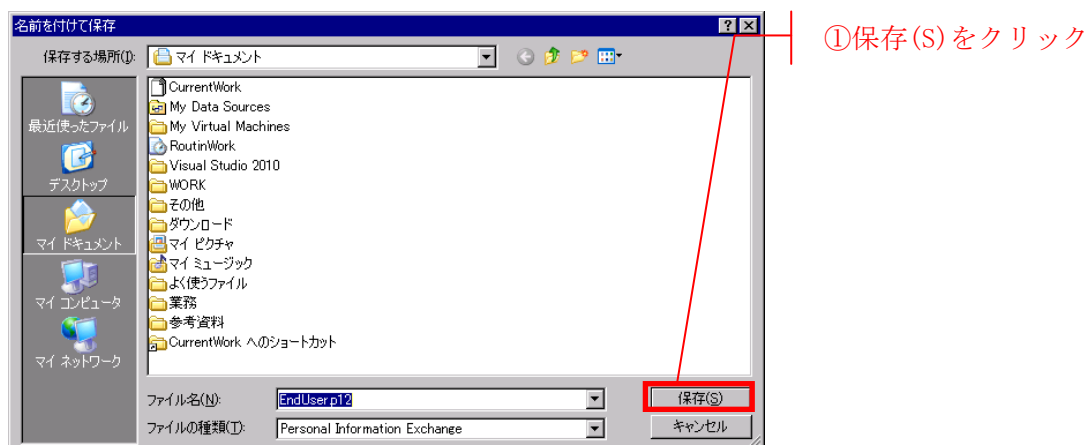
①グループ ID、②証明書番号、③証明書取得用パスワードを入力

④ダウンロードをクリック

(2) ファイルのダウンロードが開くので、**①保存(S)** をクリックしてください。



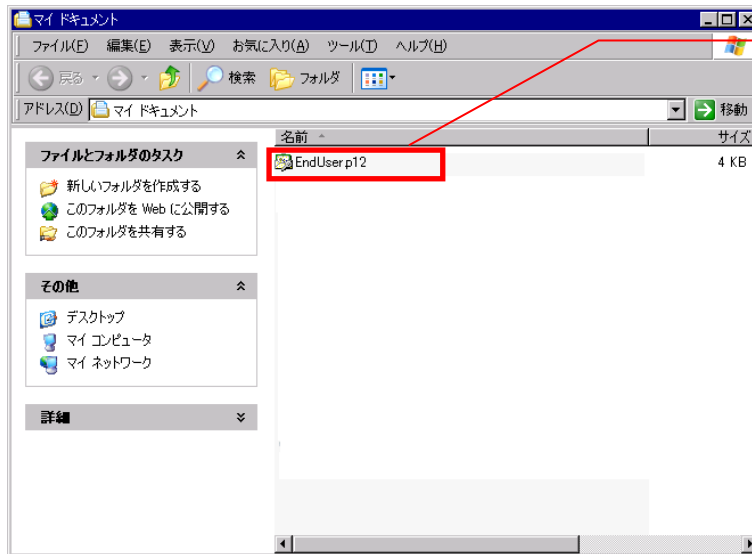
(3) 任意の保存場所を選択して、**①保存(S)** をクリックしてください。



(4) ダウンロードが完了したら、**①閉じる** をクリックしてください。

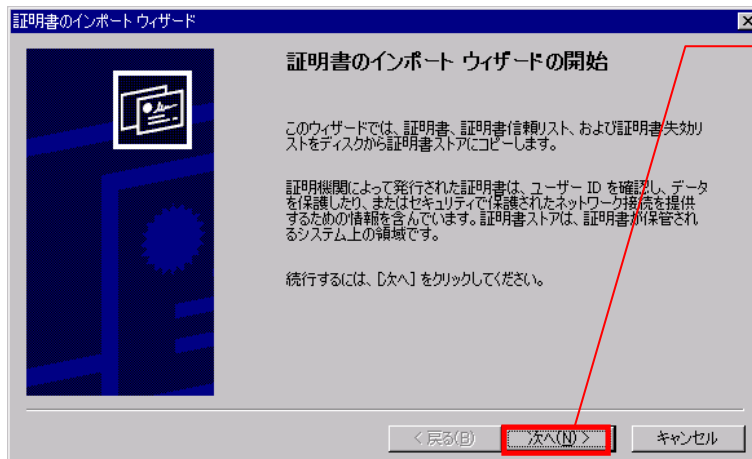


- (5) (4)で保存したフォルダを開き①ダウンロードしたファイル (EndUser.p12) をダブルクリックしてください。



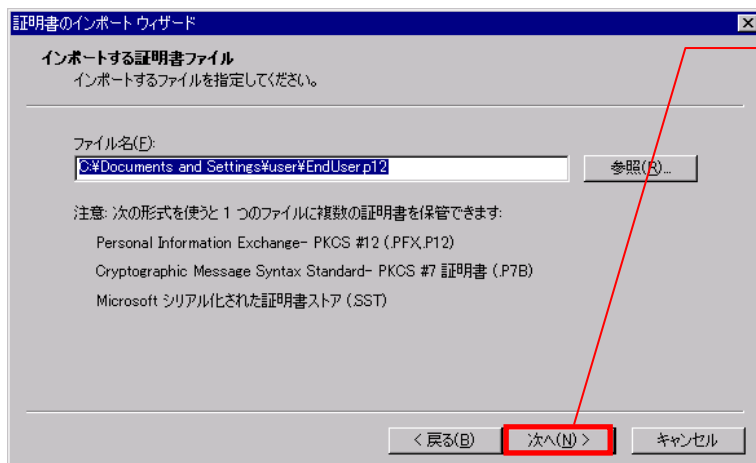
①EndUser.p12 ファイル
をダブルクリック

- (6) 次の画面で、①次へ(N) > をクリックしてください。



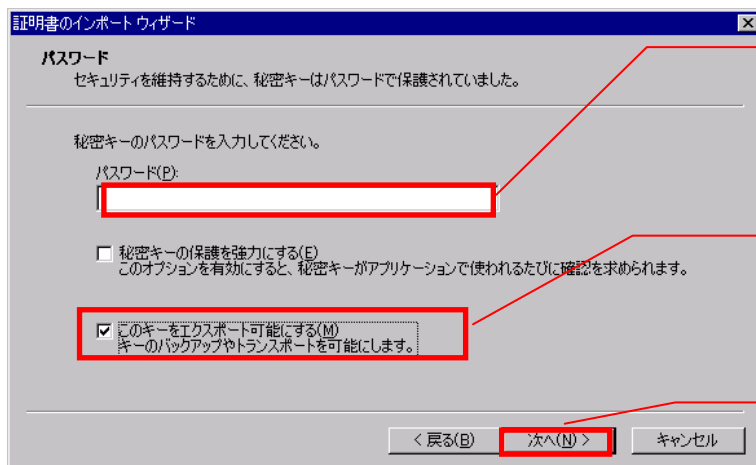
①次へ(N) > をクリック

(7) 次の画面で、①次へ(N) > をクリックしてください。



①次へ(N) > をクリック

(8) 次の画面で、①パスワード(P) に、電子メールに記載された証明書取得用パスワードを入力し、②このキーをエクスポート可能にする(M)の左側にチェックを入れ、③次へ(N) > をクリックしてください。



①パスワードに証明書取得用パスワードを入力

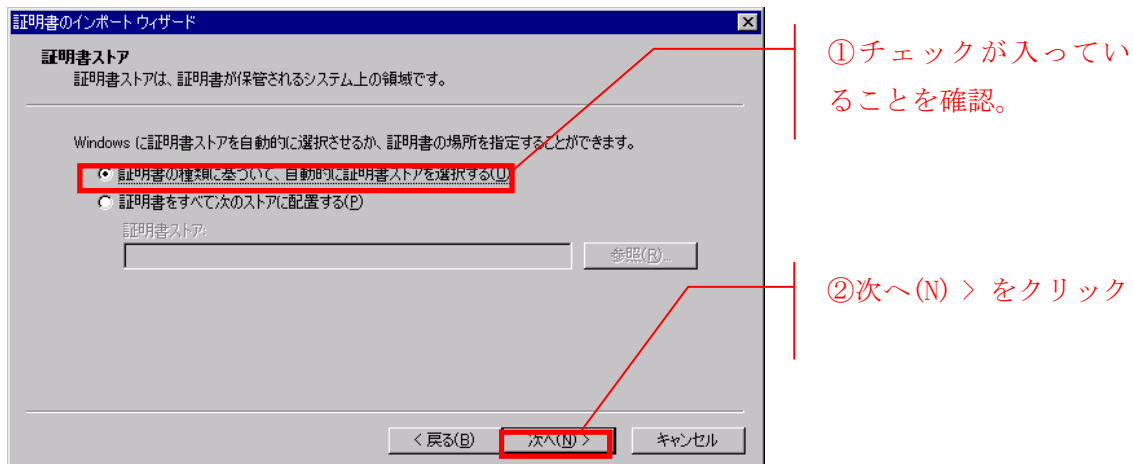
②このキーをエクスポート可能にする(M)にチェック

③次へ(N) > をクリック

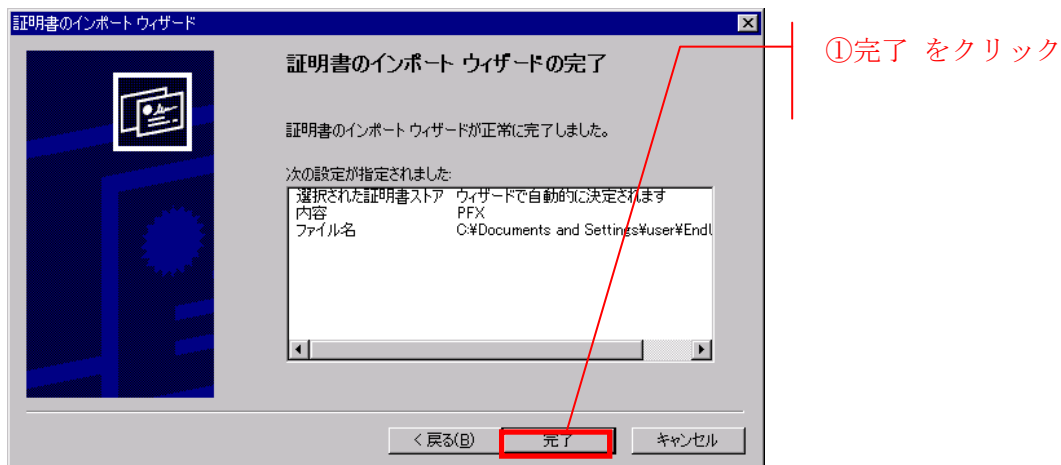
重要

「このキーをエクスポート可能にする (M)」にチェックを入れないで証明書を取得した場合、証明書をご利用の端末から取り出す (バックアップする) ことが出来なくなりますので必ずチェックをいれてください。

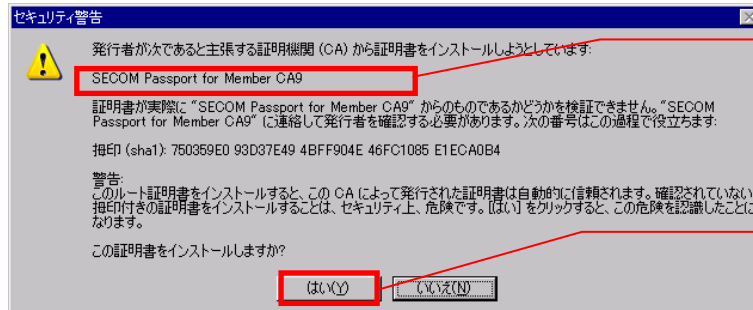
(9) 次の画面で、①証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)の左にチェックが入っていることを確認し、②次へ(N) > をクリックしてください。



(10) 次の画面で、①完了 ボタンをクリックしてください。



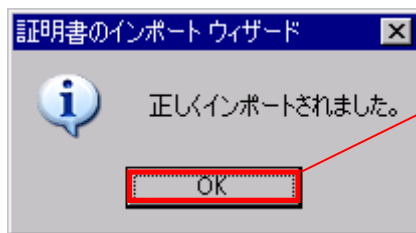
(11)証明書の初回取得時は、次のセキュリティ警告が表示されることがあります。①証明書発行機関名が「SECOM Passport For Member CA9」と書かれていることを確認後、②はい(Y)をクリックしてください。



①SECOM Passport for MemberCA9 と書かれている

②はい(Y)をクリック

(12)次の画面が表示されたら、正しくインポートされましたので、①OKをクリックしてください。

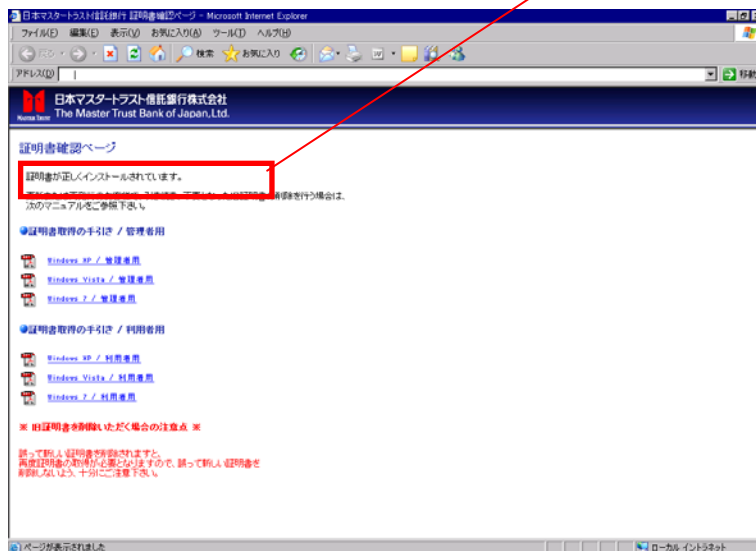


①OK をクリック

2.3.3. 証明書の確認

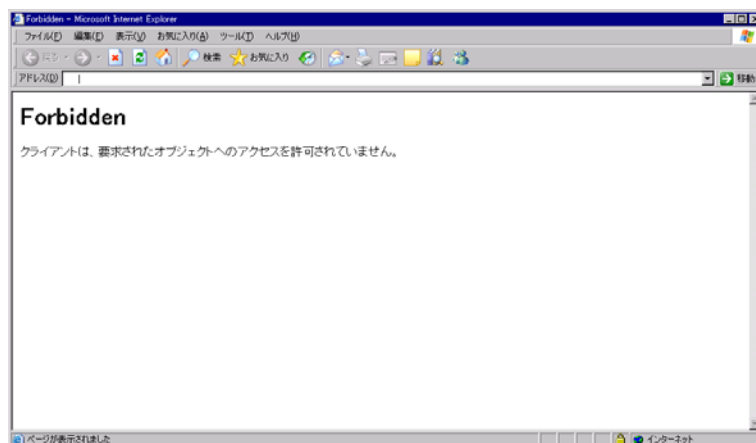
- (1) <https://www.caconfirmervice.mastertrust.co.jp/> に接続し、証明書が正しく取得できていることを確認してください。

【正しくインストールされている場合】



①正しくインストールされています と表示されることを確認

【正しくインストールされていない場合】

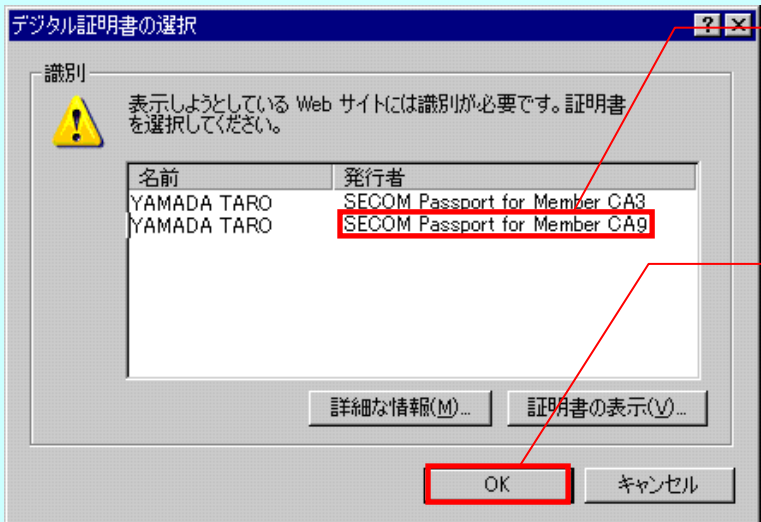


※手続きに漏れがなく、上記のような画面が表示される場合は、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）にご連絡ください。

メモ

個人の証明書を複数枚所持している場合は、MaiNet にログインする際に、次のようなダイアログが表示されることがあります。

ダイアログが表示された場合は、発行者が「SECOM Passport for Member CA9」と表示されているものをクリックしてください。



① SECOM Passport for Member CA9 を選択

②OK をクリック

以上で、証明書のインポートは完了となります。セキュリティレベルの変更を行った場合は、証明書の取得後、元の設定に戻すことを推奨します。証明書の更新、再発行等で古い証明書が不要となる場合は、「5 証明書の削除手順」に記載の内容を元に、証明書の削除を行ってください。

メモ

ここまでの手順でエラー画面が表示された場合は、「6. トラブルシューティング」をご参照下さい。該当するエラーが表示された場合は、対処法に記述された内容を実施し、再度証明書の取得を行ってください。

3. 証明書のエクスポート手順

本章では、証明書のエクスポート手続きについてご説明します。管理者以外の利用者が MaiNet サービスを利用するにあたっては、管理者が証明書取得ページから取得した電子証明書をファイル形式でエクスポートし、利用者は当該ファイルを用いて、自身の端末に電子証明書のインポートを行う必要があります。管理者は、次に記載する手続きに従い、証明書のエクスポートを実施してください。

3.1. 証明書のエクスポート手続き

証明書のエクスポート手続きは次のとおりです。

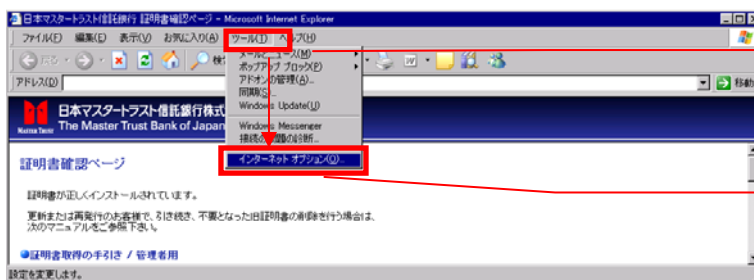
(1) Internet Explorer をダブルクリックしてください。

(デスクトップにショートカットが無い場合は、[スタート]→[すべてのプログラム(P)]→[Internet Explorer]をクリックしてください)



①アイコンをダブルクリック

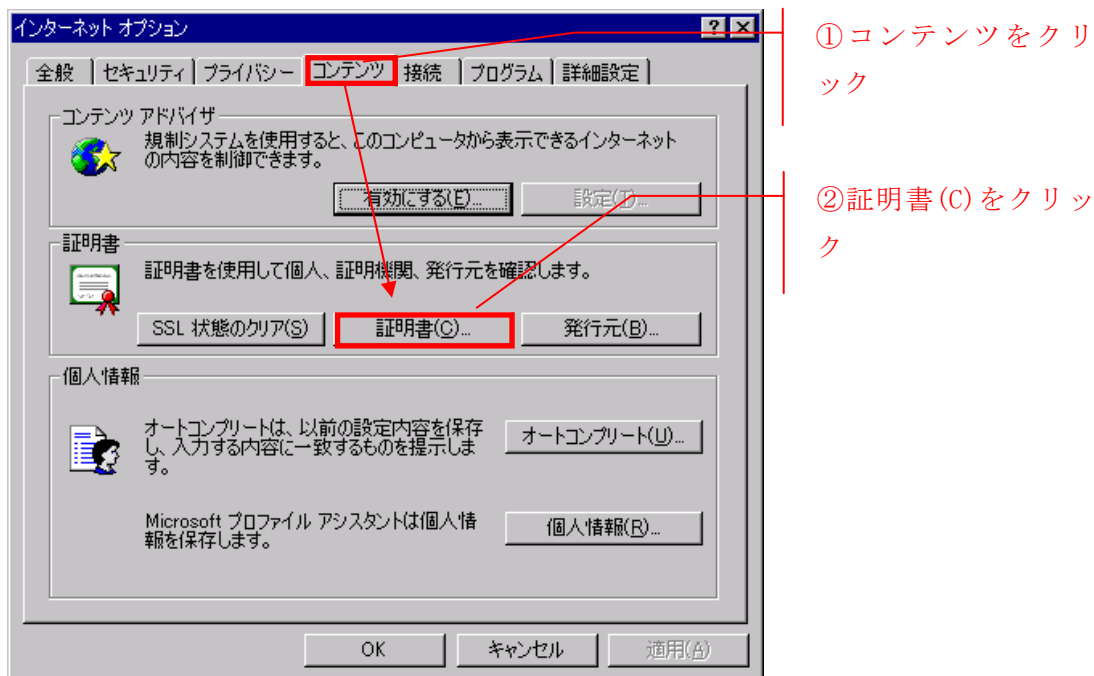
(2) ①ツール(T)→②インターネットオプション(O)を順にクリックしてください。



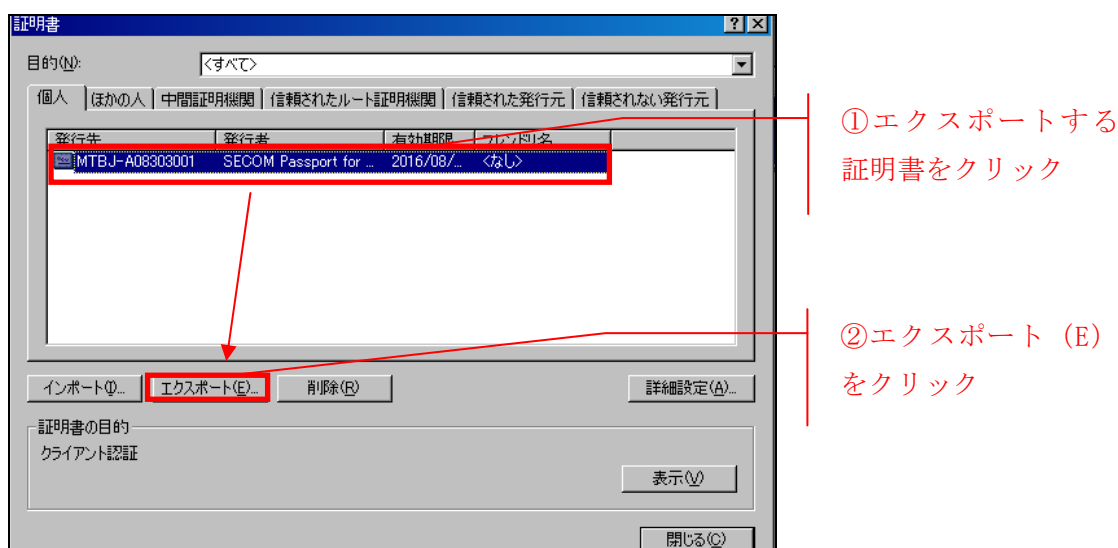
①ツール(T)をクリック

②インターネットオプション(O)をクリック

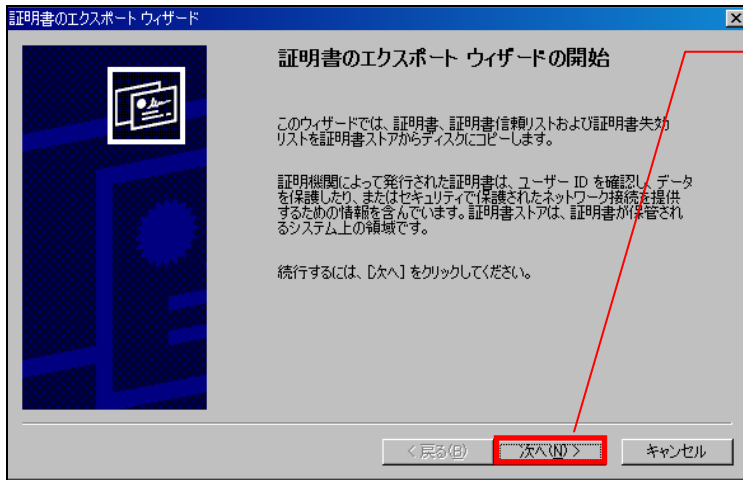
- (3) 「インターネットオプション」ダイアログが表示されますので、①コンテンツ→②証明書(C)を順にクリックしてください。



- (4) 「証明書」ダイアログが表示されますので、①エクスポートする証明書をクリックして、②エクスポート (E) をクリックしてください。

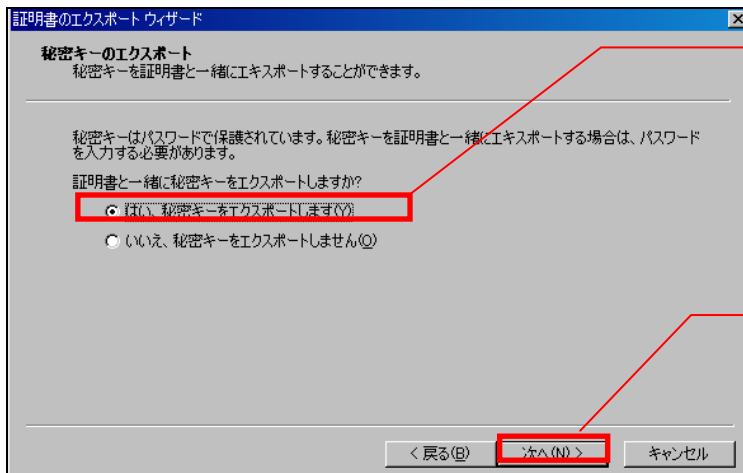


(5) 次の画面で、①次へ(N) > をクリックしてください。



②次へ(N) > をクリック

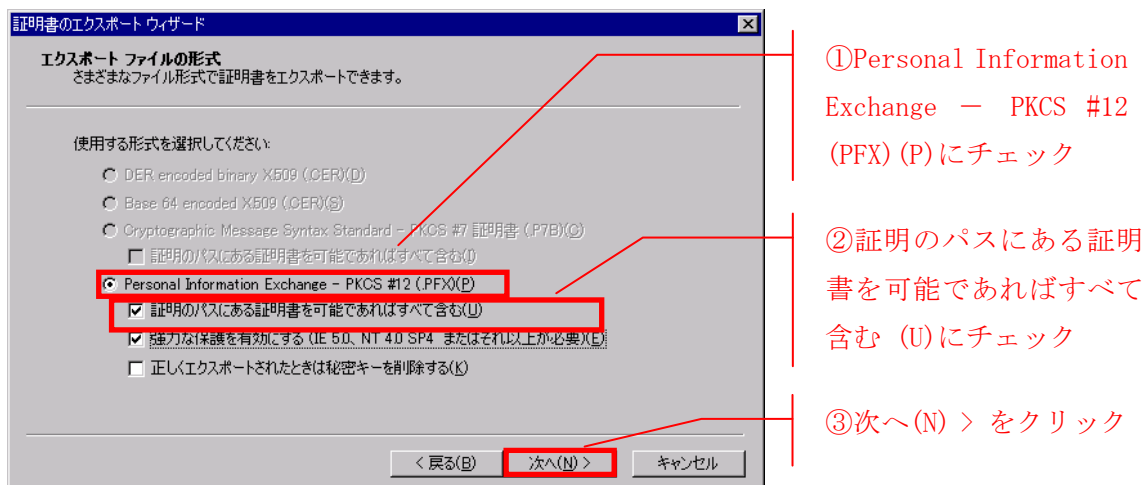
(6) 「秘密キーのエクスポート」画面が表示されますので、①はい、秘密キーをエクスポートします(Y) の左側にチェックを入れ、②次へ(N) > をクリックしてください。



①はい、秘密キーをエクスポートします(Y) にチェック

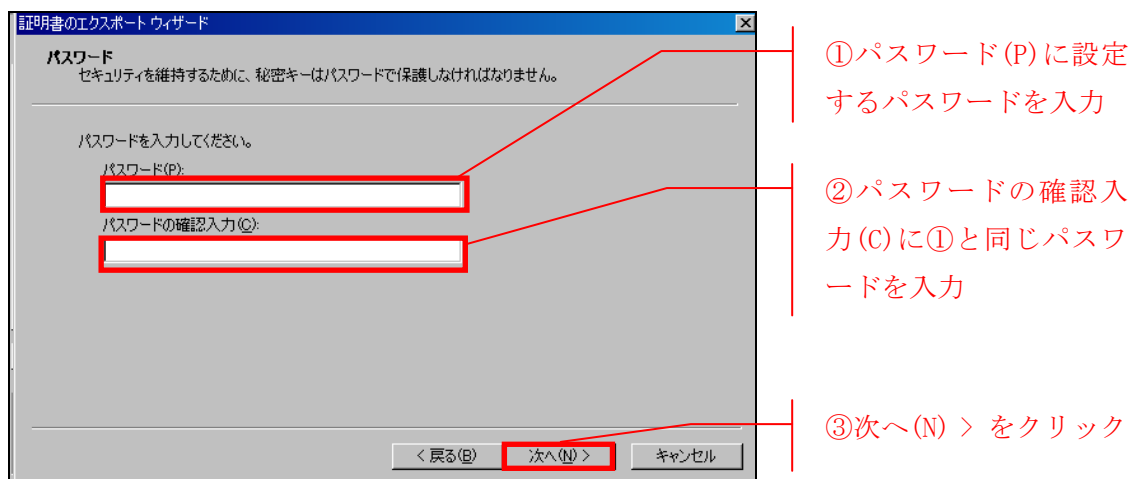
②次へ(N) > をクリック

- (7) 「エクスポートファイルの形式」画面が表示されますので、①Personal Information Exchange - PKCS #12 (PFX) (P) → ②証明のパスにある証明書を可能であればすべて含む (U) の順に左側にチェックを入れ、③次へ(N) > をクリックしてください。



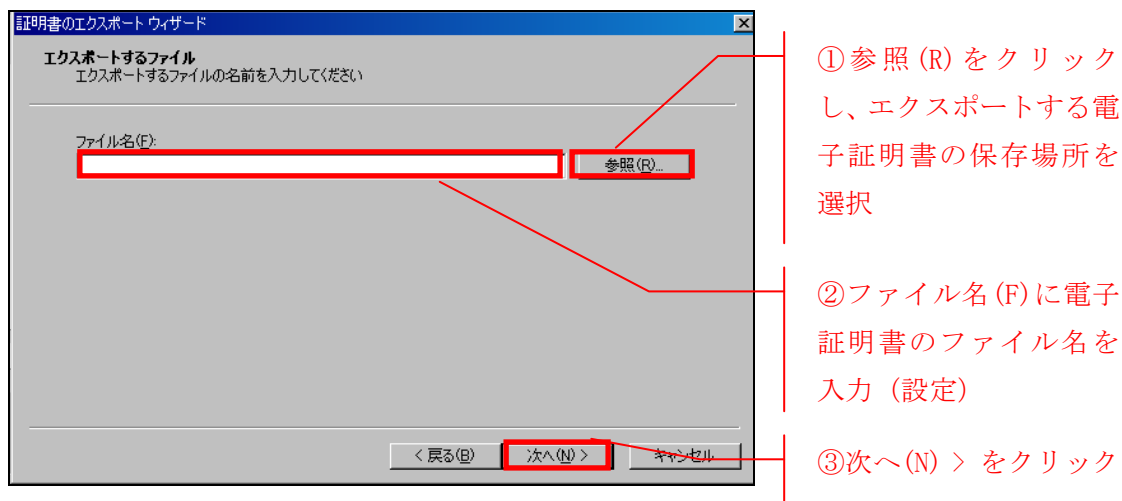
- (8) 「パスワード」画面が表示されますので、①パスワード(P) → ②パスワードの確認入力 (C) の順に設定するパスワードを入力し、③次へ(N) > をクリックしてください。

※ 設定したパスワードは、利用者が電子証明書をインポートする際に必要となりますので、忘れないようにメモ等に控えてください。

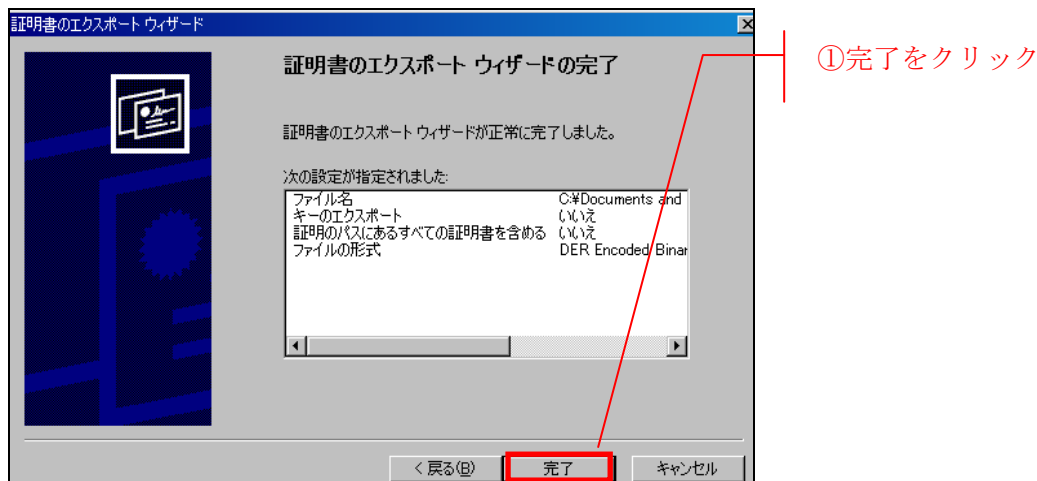


- (9) ①参照(R)をクリックし、エクスポートする電子証明書の任意の保存場所を選択し、②ファイル名(F)に任意の電子証明書のファイル名を入力(設定)し、③次へ(N) > をクリックしてください。

※ エクスポートした電子証明書ファイルは、利用者が「MaiNet サービス」を利用する際に必要となります。保存場所を忘れないように注意してください。



- (10)「証明書のエクスポートウィザードの完了」画面が表示されますので、①完了をクリックしてください。



証明書のエクスポート手順は以上となります。

メモ

利用者にエクスポートした電子証明書ファイルを配付する場合は、電子証明書ファイルの保存場所およびパスワードを利用者に案内してください。(保存場所の案内ではなく、メール等で直接電子証明書ファイルを配付することも可能です。)

4. 証明書のインポート手順

本章では、証明書のインポート手続きについてご説明します。管理者以外の利用者が MaiNet サービスを利用するにあたっては、管理者が証明書取得ページから取得した電子証明書をファイル形式でエクスポートし、利用者は当該ファイルを用いて、自身の端末に電子証明書のインポートを行う必要があります。

管理者以外の利用者は、次に記載の内容を元に、証明書のインポートを実施してください。

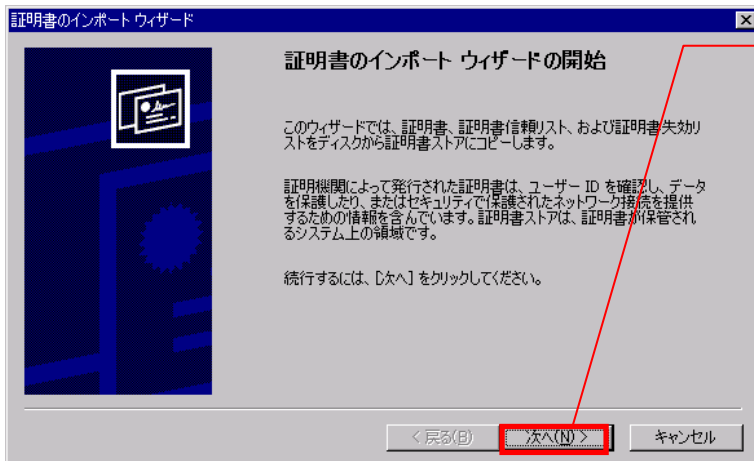
証明書のインポート手続きは次のとおりです。

- (1) 管理者から配付をうけた証明書ファイルをダブルクリックしてください。



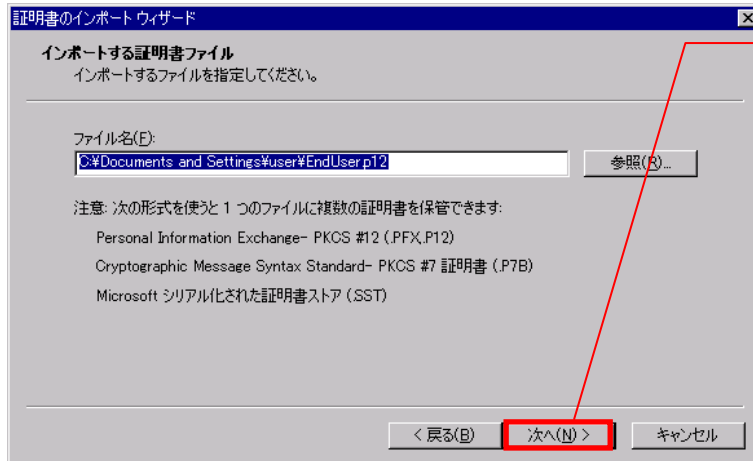
①アイコンをダブルクリック

- (2) 「証明書のインポートウィザード」画面が表示されますので、①次へ(N) > をクリックしてください。



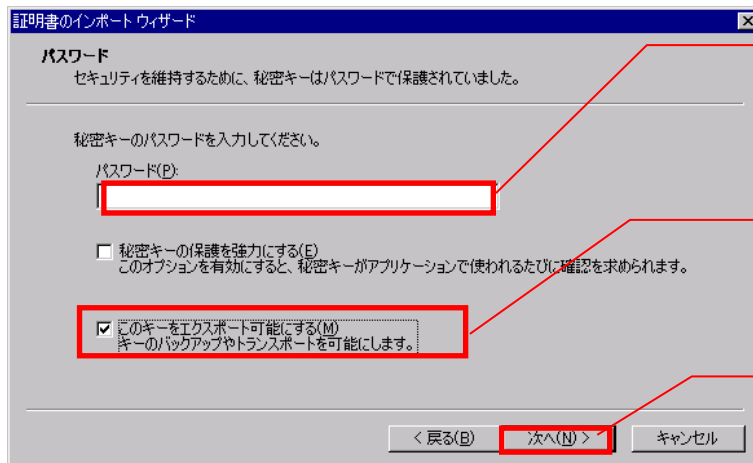
①次へ(N) > をクリック

- (3) 「インポートする証明書ファイル」ダイアログが表示されますので、①次へ(N) > をクリックしてください。



①次へ(N) > をクリック

- (4) 次の画面で、①3.1(8)で管理者が設定したパスワードを入力し、②このキーをエクスポート可能にする(M)の左側にチェックを入れ、③次へ(N) > をクリックしてください。

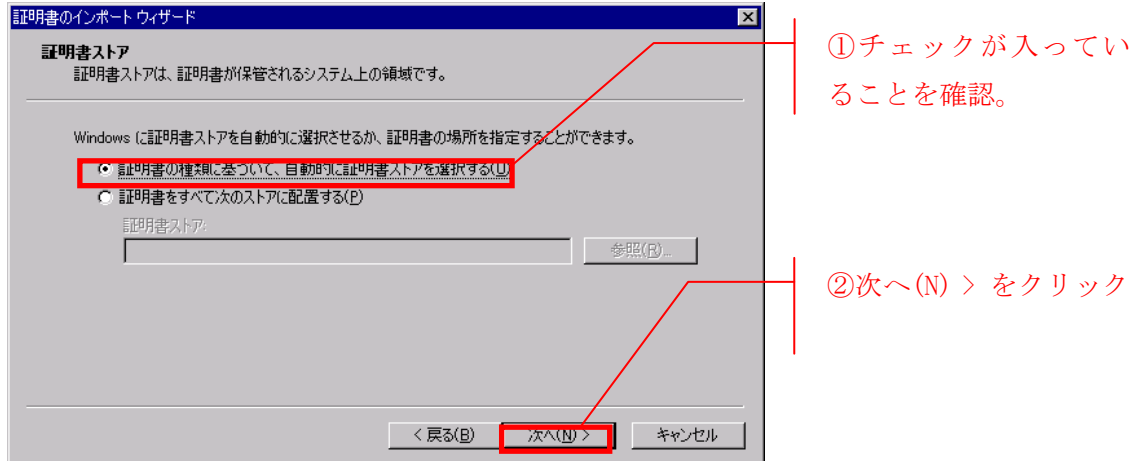


①3.1(8)で管理者が設定したパスワードを入力

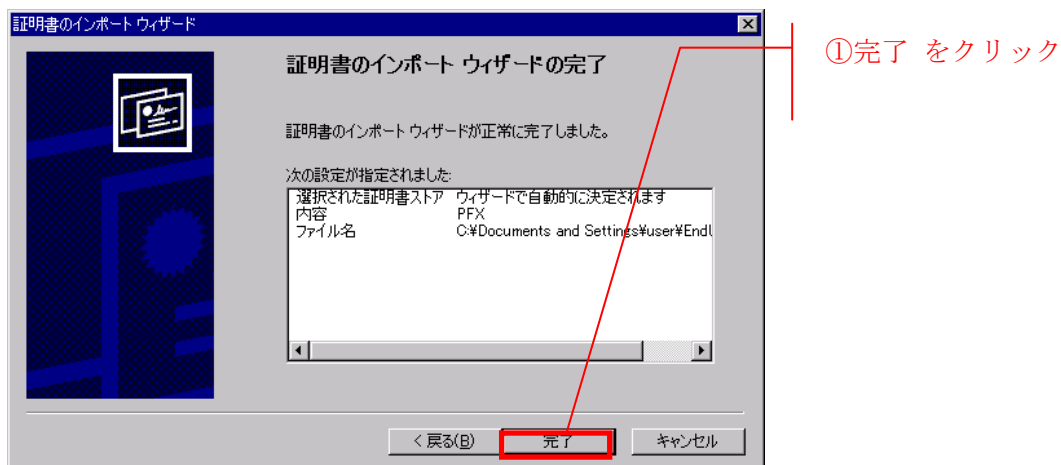
②このキーをエクスポート可能にする(M)にチェック

③次へ(N) > をクリック

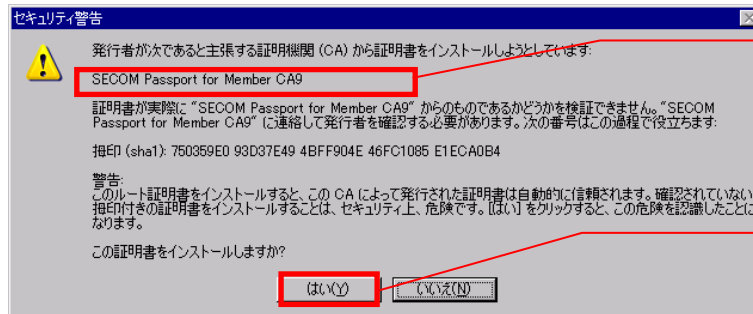
- (5) 次の画面で、①証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)の左にチェックが入っていることを確認し、②次へ(N) > をクリックしてください。



- (6) 「証明書のインポートウィザードの完了」画面が表示されますので、①完了をクリックしてください。



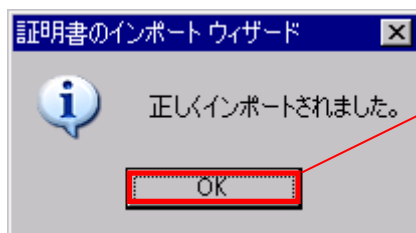
- (7) 証明書の初回取得時は、次のセキュリティ警告が表示されることがあります。①**証明書発行機関名**が「SECOM Passport For Member CA9」と書かれていることを確認後、②**はい(Y)**をクリックしてください。



①SECOM Passport for MemberCA9 と書かれていること

②はい(Y)をクリック

- (8) 次の画面が表示されたら、正しくインポートされましたので、①**OK**をクリックしてください。



①OK をクリック

以上で、証明書のインポートは完了となります。「2.3.3 証明書の確認」に記載の内容を元に、証明書のインポートが正しく行われているかの確認を行ってください。

5. 証明書の削除手順

本章では、証明書の削除手続きについてご説明します。証明書の更新、再発行等で新しい証明書を取得後は、古い証明書が不要となりますので、次に記載する手続きに従い、証明書の削除を実施してください。

5.1. 証明書の削除手続き

証明書の削除手続きは次のとおりです。

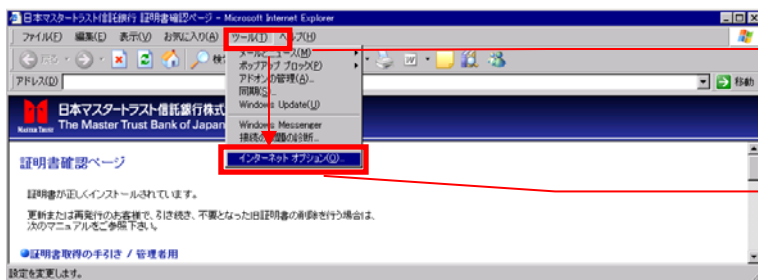
(1) Internet Explorer をダブルクリックしてください。

(デスクトップにショートカットが無い場合は、[スタート]→[すべてのプログラム(P)]→[Internet Explorer]をクリックしてください)



①アイコンをダブルクリック

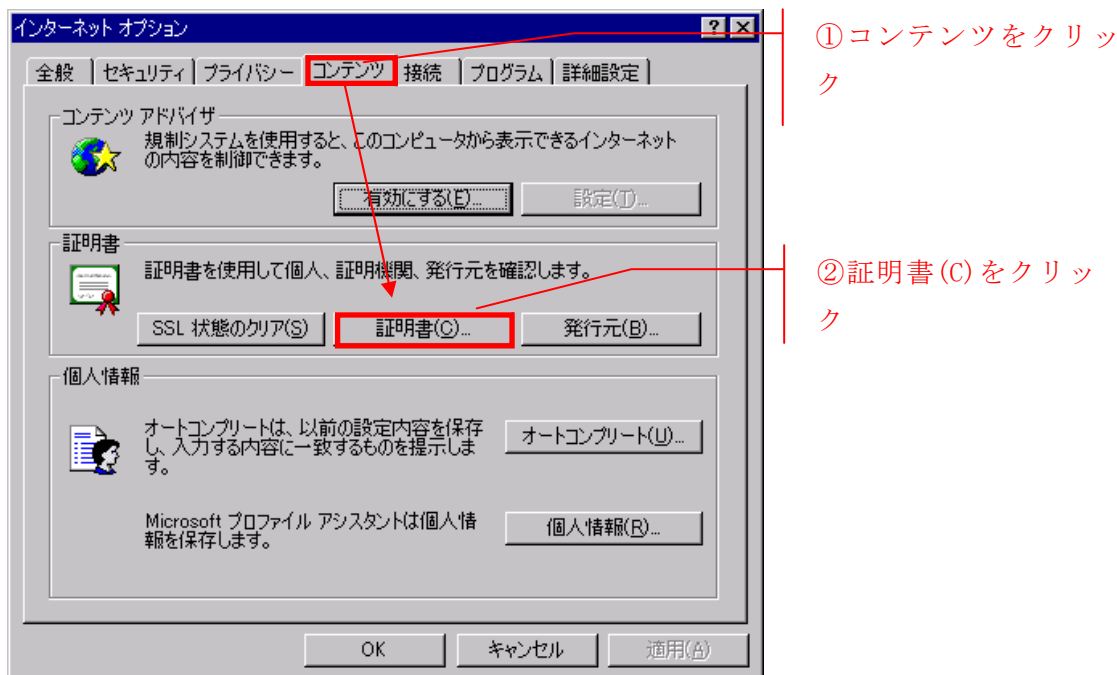
(2) ①ツール(T)→②インターネットオプション(O)を順にクリックしてください。



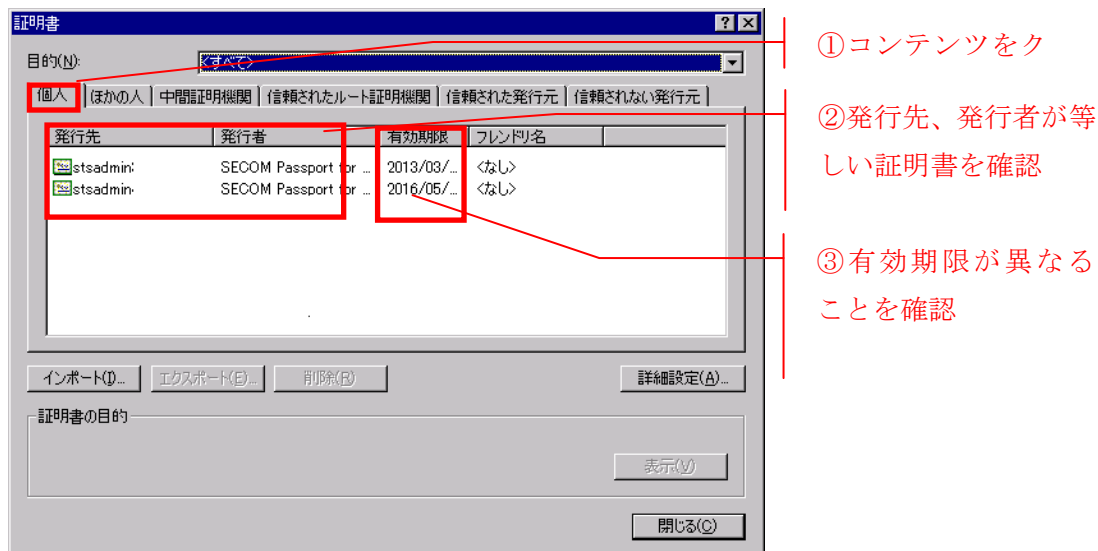
①ツール(T)をクリック

②インターネットオプション(O)をクリック

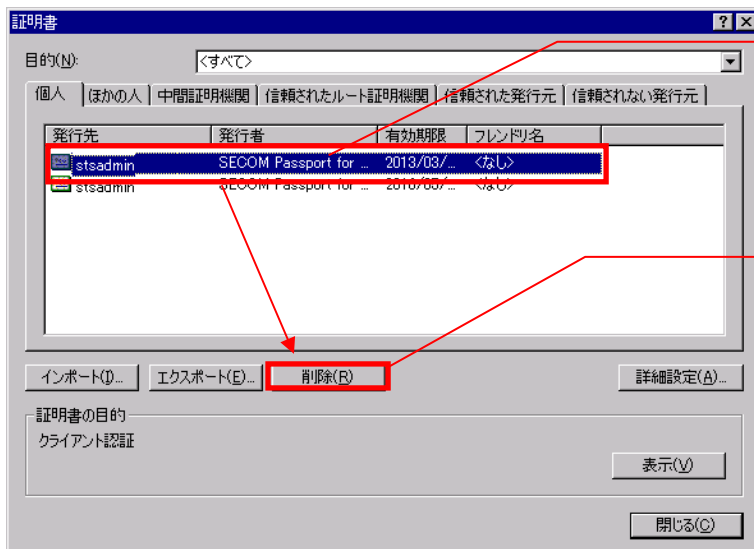
(3) ①コンテンツ→②証明書(C)を順にクリックしてください。



(4) ①個人をクリックして②発行先、発行者が等しく、③有効期限が異なる証明書が2個以上表示されていることを確認してください。



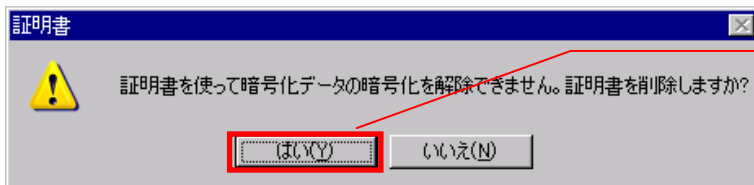
- (5) (4)で確認した証明書のうち、①有効期限の古い方の証明書をクリックして、②削除(R)をクリックしてください。



①有効期限の古い証明書ををクリック

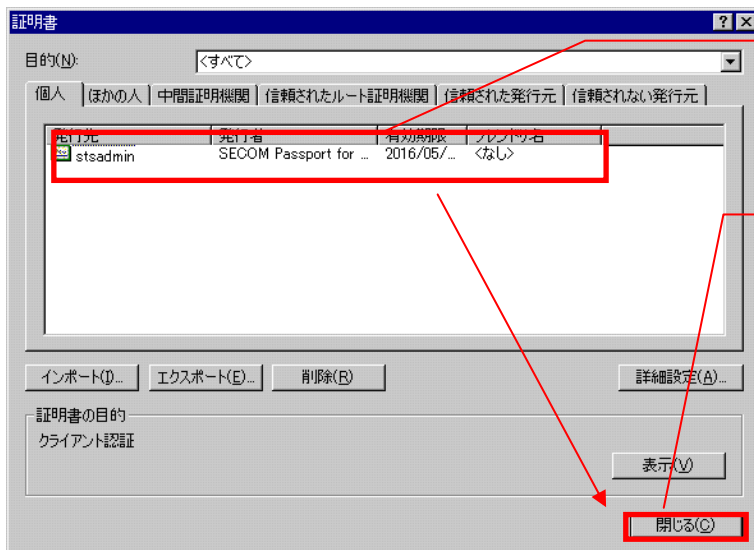
②削除(R) ボタンをクリック

- (6) 次の画面で①はい(Y)をクリックしてください。



①はい (Y) をクリック

- (7) ①削除した証明書が消えていることを確認して、②閉じる(C)をクリックしてください。



①削除した証明書が消えていることを確認

②閉じる(C) をクリック

証明書の削除手順は以上となります。

6. トラブルシューティング

本章では、証明書取得の際にエラーが発生した場合に、どのような対処を行えばよいかをご説明します。エラーの一覧は次のとおりです。

【証明書インポートツールを用いた証明書の取得手続きで発生するエラー】

1. 『データの間合せに失敗しました。』
2. 『証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』
3. 『証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』
4. 『証明書をインポートできませんでした。』

【証明書ダウンロードによる証明書の取得手続きで発生するエラー】

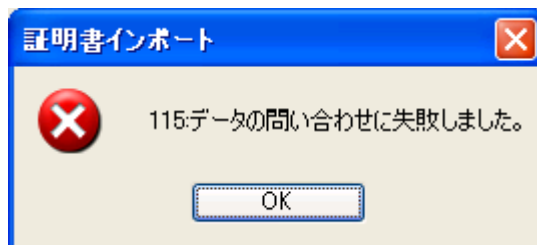
1. 『証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』
2. 『認証に失敗しました』

各エラーの対応方法を以下に記載します。

6.1. 証明書インポートツールを用いた証明書の取得手続きで発生するエラー

6.1.1. 『データの間合せに失敗しました。』

■ エラー画面



■ 原因

このエラーは、証明書を取得するためのインターネット接続に失敗したときに発生します。インターネット接続に失敗する原因として、次のようなことが想定されます。

1. 何らかの URL のアクセス制限を行っている場合
2. プロキシを導入している場合

■ 対処

まず、Internet Explorer などのブラウザを使用して正常にインターネット接続を行えるかご確認ください。正常にインターネット接続を行えているが、このエラーが発生する場合は、以下に記載の通信が制限されている可能性があります。

この場合は、以下の通信を許可するようにネットワークの設定を変更してください。ネットワークの設定に関しましては、お客様のネットワーク管理者へご相談ください。

項番	接続先	プロトコル
1	webra2.secomtrust.net	HTTPS
2	repo1.secomtrust.net	HTTP
3	repository.secomtrust.net	HTTP

また、プロキシの設定が必要となる場合は、以下にプロキシの一般的な設定方法について記載しますので、ご参照ください。

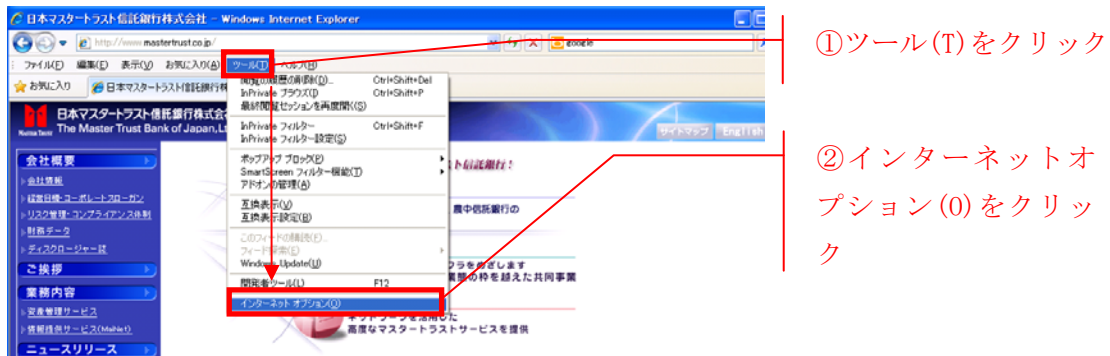
(1) Internet Explorer をダブルクリックしてください。

(デスクトップにショートカットが無い場合は、[スタート]→[すべてのプログラム(P)]→[Internet Explorer]をクリックしてください)

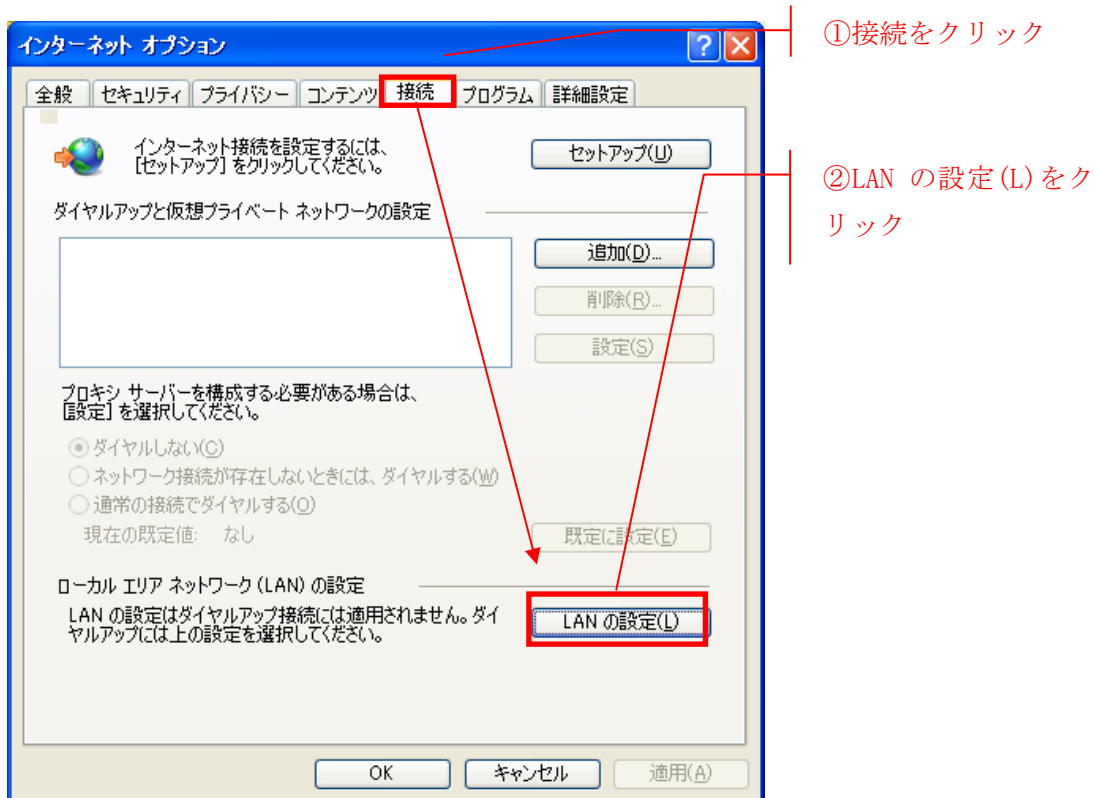


① アイコンをダブル
クリック

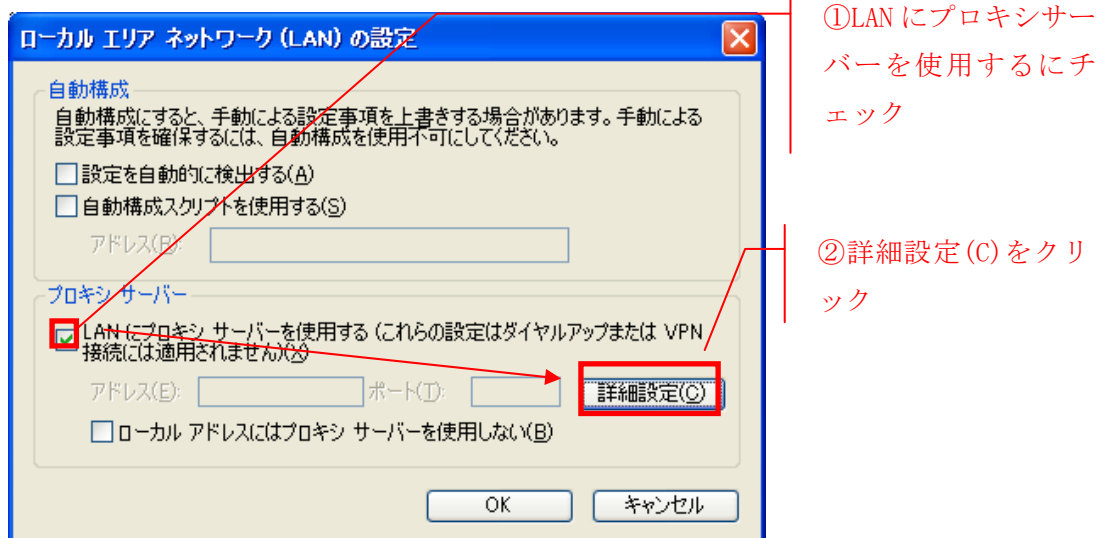
(2) ①ツール(T)→②インターネットオプション(O)を順にクリックしてください。



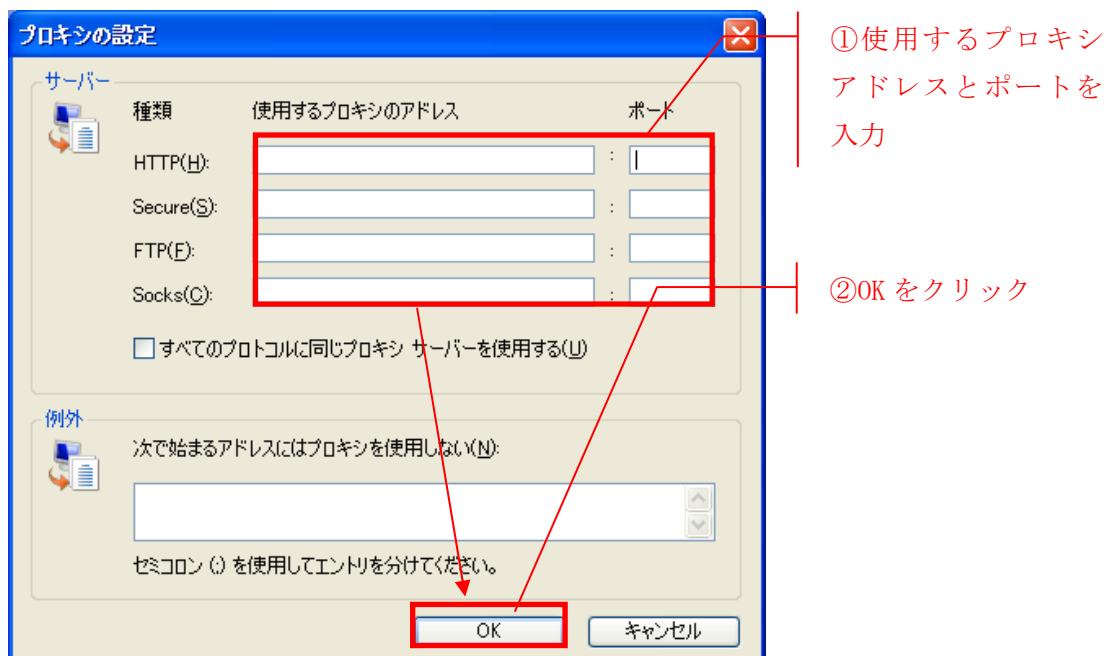
(3) インターネットオプション画面の①接続タブを開き、②LAN 設定(L)をクリックしてください。



- (4) ①LAN にプロキシサーバーを使用するにチェックを入れ、②詳細設定(C)をクリックしてください。



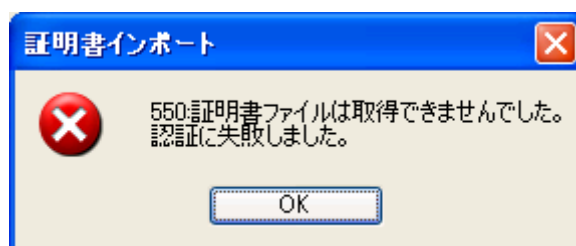
- (5) ①使用するプロキシアドレスとポートに必要な情報を記入し、②OK をクリックしてください。(①に入力する情報は、お客様のネットワーク管理者にご確認ください。)



- (6) 再度証明書インポートツールを実行し証明書の取得を試みてください。

6.1.2. 『証明書ファイルは取得できませんでした。認証に失敗しました。』

■ エラー画面



■ 原因

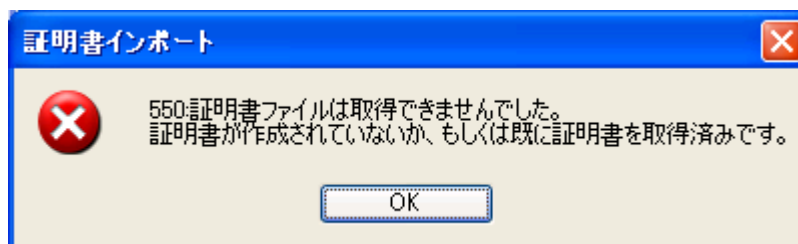
このエラーは、入力情報(グループ ID・証明書番号・証明書取得用パスワード)を間違えたときに発生します。

■ 対処

再度、証明書インポートツールを実行して、正しい入力情報を入力してください。

6.1.3. 『証明書ファイルは取得できませんでした。証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』

■ エラー画面



■ 原因

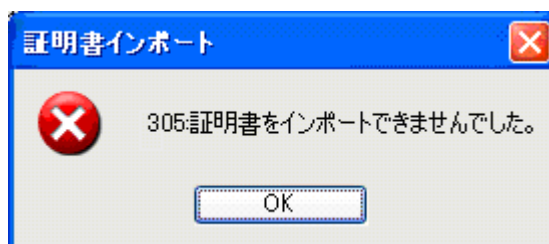
このエラーは、証明書を取得後、再度インポートツールにて証明書の取得を試みた場合に表示されます（ただし証明書の取得から 24 時間は再取得が可能です）。

■ 対処

「2.2.3 証明書の確認」を元に、証明書をすでに取得していないかご確認ください。証明書の確認ページに接続できない場合は、まだ証明書の発行が行われていない可能性がございますので、証明書の発行状況について、MaiNetセットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご確認ください。

6.1.4. 『証明書をインポートできませんでした。』

■ エラー画面



■ 原因

このエラーは、ご利用の端末の証明書を保存するフォルダにアクセス権限が与えられていないときに発生します。

■ 対処

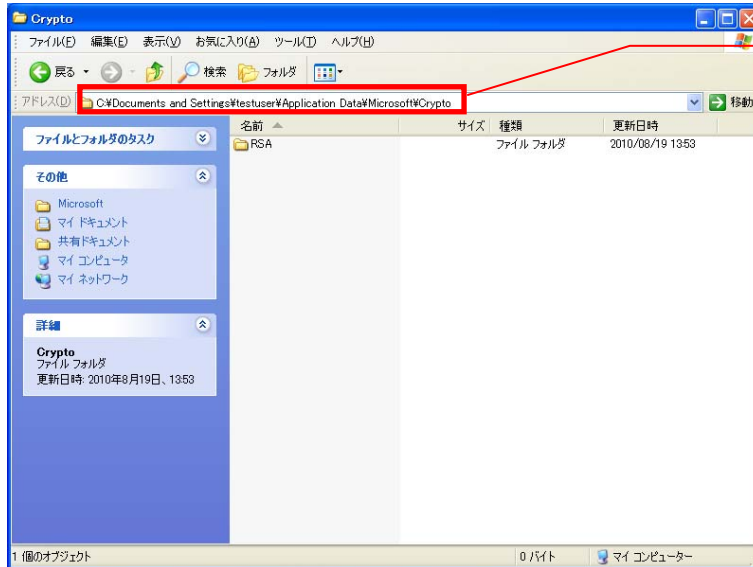
証明書を保存するフォルダのアクセス権限を確認し、正しい権限を与えてください。詳細の手順は次のとおりです。

※フォルダのアクセス権の変更には管理者権限が必要になる場合がございます。

C:¥Documents and Settings¥{UserName} ¥ApplicationData¥Microsoft¥Crypto¥RSA
({UserName} にはご利用のユーザー名が入ります。)

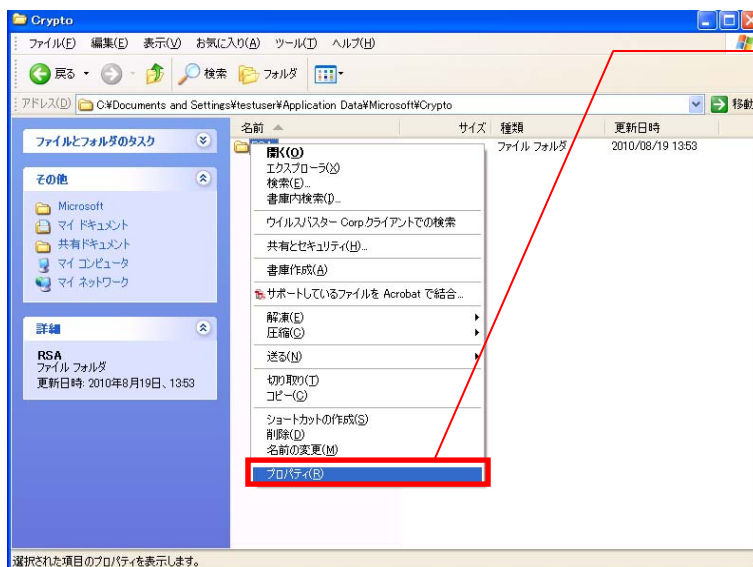
アクセス権限の変更方法は次のとおりです。

- (1) ①C:\Documents and Settings\{UserName}\ApplicationData\Microsoft\Crypto フォルダを開いてください。*1, *2



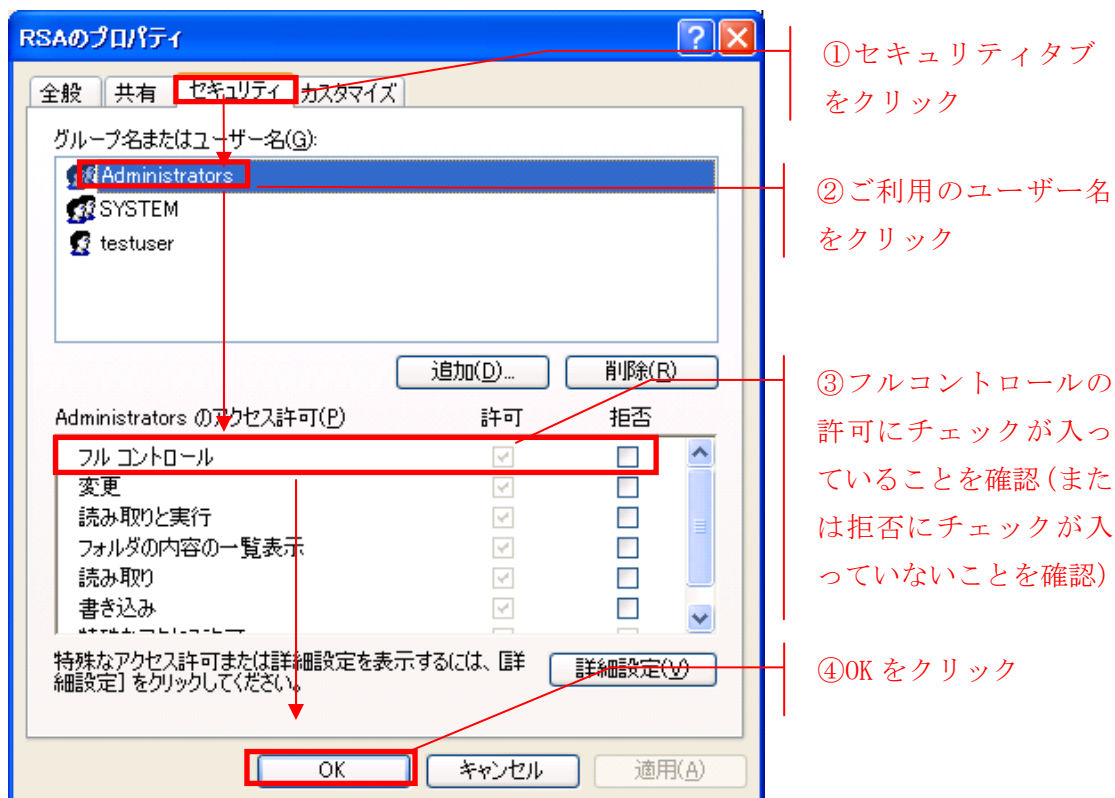
①当該のフォルダを開く

- (2) RSA フォルダを右クリックして、①プロパティ(R)をクリックしてください。*3



①プロパティ(R)をクリック

- (3) RSA のプロパティダイアログが開きますので、①セキュリティタブをクリックし、② {UserName} (ご利用のユーザー名) をクリックし、アクセス許可欄の③フルコントロールの許可にチェックが入っている (または、拒否にチェックが付いていない) ことを確認してください。もしも「許可」になっていない場合は「許可」にチェックし (「拒否」にチェックが付いている場合はチェックを外し)、「OK」ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

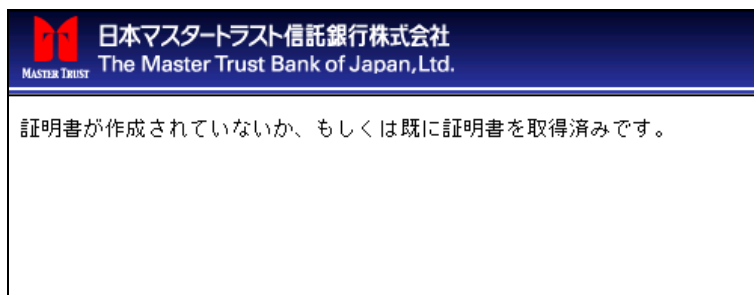


- *1 アカウント権限の設定により、隠しフォルダになって見えない場合があります。
- *2 Windows XP Home Edition をご利用の場合、「セーフモード」を起動し、管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- *3 Windows XP Professional Edition をご利用の場合、[ツール]-[フォルダオプション]の表示タブを選択し、詳細設定カテゴリにおいて[簡易ファイルの共有を使用する]のチェックを外してください。

6.2. 証明書ダウンロードによる証明書の取得手続きで発生するエラー

6.2.1. 『証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。』

■ エラー画面



■ 原因

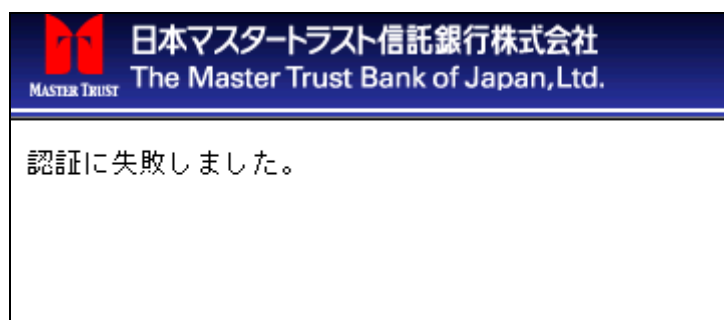
このエラーは、証明書を取得後、再度ダウンロードページより証明書の取得を試みた場合に表示されます（ただし証明書の取得から 24 時間は再取得が可能です）。

■ 対処

「2.3.3 証明書の確認」を元に、証明書をすでに取得していないかご確認ください。証明書の確認ページに接続できない場合は、まだ証明書の発行が行われていない可能性がございますので、証明書の発行状況について、MaiNetセットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご確認ください。

6.2.2. 『認証に失敗しました』

■ エラー画面



■ 原因

このエラーは、入力情報(グループ ID・証明書番号・証明書取得用パスワード)を間違えたときに発生します。

■ 対処

再度、ダウンロードページに接続して、正しい入力情報を入力してください。

以上

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
102：データの問い合わせに失敗しました。	WININET 初期化失敗	低	お客様の Windows 環境で異常が発生した際、表示される可能性があるもの。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。
103：データの問い合わせに失敗しました。	サーバーコネクション失敗	低	お客様の Windows 環境で異常が発生した際、表示される可能性があるもの。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。
104：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP リクエストハンドル取得失敗	低	お客様の Windows 環境で異常が発生した際、表示される可能性があるもの。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
115：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP リクエストの送信失敗	高	証明書インポートツールと弊社のサーバー間の通信に失敗したことを示します。何度実施しても同じエラーとなる場合、お客様がご利用のインターネット環境が何らかの機器やソフトウェアにより制限されている可能性があります。何度か実施すると解消する場合、以下の原因が考えられます。 ・回線の調子などにより通信が不安定であった ・何らかの理由で時間内に応答を受取れず通信がタイムアウトした	お客様組織のネットワーク管理者様に相談する必要があります。詳しくはマニュアル 6.1.1 をご覧ください。
120：データの問い合わせに失敗しました。	プロキシ認証ダイアログにてキャンセルボタン押下	中	お客様の環境で「認証付きプロキシサーバー」をご利用の場合、プロキシ用の認証情報入力ダイアログが表示されます。このダイアログで「キャンセル」ボタンを押下した場合に表示されます。	再度、証明書インポートツールを実行し、プロキシ用の認証情報入力ダイアログをキャンセルせず適切な情報を入力してください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
125：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP レスポンスのステータスコード不正	低	証明書インポートツール実行時、通信先のサーバーから、「成功」を示す 200 以外のステータスコードが返却された場合に表示されます。	MaiNet セットアップサポート (TEL : 0120-665-887) へご連絡ください。
130：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP レスポンスのステータスコード取得失敗	低	証明書インポートツール実行時、通信先のサーバーから、通信の成功/失敗を示すステータスコードを取得できなかった場合に表示されます。 一時的な通信の不達である可能性があります。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL : 0120-665-887) へご連絡ください。
135：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP レスポンスのコンテンツ・タイプ不正	低	証明書インポートツール実行時、通信先のサーバーから、想定しない種類のデータを受取った場合に表示されます。 一時的な通信の不達である可能性があります。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL : 0120-665-887) へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
140：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP レスポンスのコンテンツ・タイプ取得失敗	低	証明書インポートツール実行時、通信先のサーバーから、通信の付属情報を取得できなかった場合に表示されます。 一時的な通信の不達である可能性があります。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。
160：データの問い合わせに失敗しました。	HTTP レスポンスヘッダ取得失敗	低	証明書インポートツール実行時、通信先のサーバーから、通信の付属情報を取得できなかった場合に表示されます。 一時的な通信の不達である可能性があります。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。
200：証明書をインポートできませんでした。	PKCS12 データフォーマット不正	低	インポートしようとした証明書ファイル (PKCS12 形式) のデータが破損している場合、またはお客様の Windows にトラブルがある場合に表示されます。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
205：証明書をインポートできませんでした。	PKCS12 パスワード不正	低	インポートしようとした証明書ファイル（PKCS12 形式）のデータが破損している場合、またはお客様の Windows にトラブルがある場合に表示されます。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご連絡ください。
210：証明書をインポートできませんでした。	PKCS12 オープン失敗	低	インポートしようとした証明書ファイル（PKCS12 形式）のデータが破損している場合、またはお客様の Windows にトラブルがある場合に表示されます。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご連絡ください。
215：証明書をインポートできませんでした。	証明書コンテキストプロパティ取得失敗	低	インポートしようとした証明書ファイル（PKCS12 形式）のデータが破損している場合、またはお客様の Windows にトラブルがある場合に表示されます。	端末を再起動後、再度証明書インポートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
300：証明書をインポートできませんでした。	証明書ストア オープン失敗	低	お客様の Windows にトラブルがある場合に 表示されます。	端末を再起動後、再度証明書インポ ートツールを実行して下さい。 何度実行しても同じエラーが出る場 合は、MaiNet セットアップサポート (TEL：0120-665-887) へご連絡くだ さい。
305：証明書をインポート できませんでした。	証明書ストアへの 証明書追加失敗	中	お客様の Windows にトラブルがある場合 に表示されます。	お客様の端末の設定を変更すること で解消する可能性があります。 詳しくはマニュアル 6.1.4 をご覧下 さい。 設定変更後も解消しない場合は、 MaiNet セットアップサポート (TEL： 0120-665-887) へご連絡ください。
550：証明書ファイルは取 得できませんでした。 認証に失敗しました。	サーバー処理で エラー	高	お客様が入力した情報(グループ ID・証 明書番号・パスワード)の 一部または全てに誤りがあった場合に表 示されます。	再度、証明書インポートツールを実 行して、正しい入力情報を入力して ください。 詳しくはマニュアル 6.1.2 をご覧下 さい。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
550：証明書ファイルは取得できませんでした。 証明書が作成されていないか、もしくは既に証明書を取得済みです。	サーバー処理でエラー	高	お客様が一度証明書のダウンロード操作をなさった後、再ダウンロード可能時間（初回ダウンロードから24時間以内）を過ぎてから再度ダウンロード操作を行った場合に表示されます。	既に証明書がご利用になれるか確認して下さい。 詳しくはマニュアル 6.1.3 をご覧ください。 証明書がご利用になれない場合、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご連絡ください。
550：証明書ファイルは取得できませんでした。 エラーが発生しました。管理者に問い合わせてください。	サーバー処理でエラー	中	弊社のサーバーが一時的に混雑した状態の場合に表示されます。	しばらくしてから再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。 何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート（TEL：0120-665-887）へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
990: 証明書は正しくインポートされませんでした。	ユーザー操作での強制終了	極低	お客様の操作により、強制終了された場合に表示されます。	再度証明書インポートツールを実行してください。
1103: データの問い合わせに失敗しました。	不明なエラー	極低	証明書インポートツール実行中に、上記以外のエラーが発生した場合に表示されます。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL: 0120-665-887) へご連絡ください。
1103: 証明書ファイルは取得できませんでした。	不明なエラー	極低	証明書インポートツール実行中に、上記以外のエラーが発生した場合に表示されます。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL: 0120-665-887) へご連絡ください。

<ご参考> 電子証明書取得時のトラブルシューティング一覧

エラーコード	概要	発生頻度	ご説明	お客様 対処方法
1103 : 証明書をインポートできませんでした。	不明なエラー	極低	証明書インポートツール実行中に、上記以外のエラーが発生した場合に表示されます。	再度証明書インポートツールを実行すると、解消する可能性があります。何度実行しても同じエラーが出る場合は、MaiNet セットアップサポート (TEL : 0120-665-887) へご連絡ください。